

LION

HEADLINE

ライオンズクエスト・フォーラム
全国大会開催

ふるさと探訪

福島県会津美里・会津始まりの地
で味わう温故知新の旅

今月の特集

ライオンズクラブ統計

10



IN JAPAN Official Publication of Lions Clubs International

OCTOBER 2015 WWW.THELION-MAG.JP

ライオン誌(毎月20日発行)第58巻第4号 2015年9月20日発行 昭和33年12月19日付第3種郵便物認可



ライオンズクラブ国際協会
「FWT全日本女性シンポジウム」

～FWT会員増強目標、40,000人～

2014年10月、家族及び女性チーム（第5会則地域及び第6会則地域）が国際理事会において承認され、2015年1月からFWT（Family & Women Team）としての活動が開始されました。

目的は、家族及び女性会員の増強とリーダーシップの育成、奉仕活動への参加促進です。FWTはGMT、GLTと緊密な連携を保ちつつ、女性の奉仕に対する特有の感性を生かしながら活動を展開する新たな組織です。

山田實紘国際会長の「ライオンズにおける家族及び女性会員の比率を50%にしたい」との方針の下、FWTとして会員増強40,000人を目指しています。

その一環として、下記のように「FWT全日本女性シンポジウム」を開催致します。当日多くの皆様にご参加賜りますようお願い申し上げます。

FWT全日本女性シンポジウム

日 時：2015年10月21日 13:30～16:30（受付12:00 昼食12:30）

会 場：キャッスルプラザ（愛知県名古屋市中村区名駅4-3-25）

講 演：山田實紘国際会長

参加費：6,000円

締 切：2015年10月1日 *参加者定員350人

主 催：FWT（家族及び女性チーム）

※お申し込み・お問い合わせ：334複合地区ガバナー協議会事務局（Tel：052-581-0777 Fax：052-581-0779）

FWT全日本女性シンポジウム 参加申込書

氏名	所属地区・クラブ名
住所 〒	
TEL： FAX：	Eメール・アドレス



■2015年10月号
表紙
三重県名張市
写真/鈴木秀晃

- 4 国際会長メッセージ ● 「冒険の精神を忘れずに」
- 5 **HEADLINE** ● ライオンズクエスト・フォーラム全国大会開催
- 6 **SCENE** ● 山形県尾花沢/愛媛県宇和島
- 10 **CLUB REPORT**
10: 神奈川県横須賀中央/12: 岐阜県池田神戸/14: 富山県となみセントラル/
14: 東京町田/15: 宮崎県都城シティー/15: 宮城県山元/16: 富山神通/16:
熊本火の国/17: 香川県高松屋島/17: 神奈川県厚木もみじ/18: スウェーデン/
18: ハンガリー
- 19 3分間ライオンズ・アクティビティ編 ● 青少年奉仕 レオクラブ②
- 20 Foundation Impact
- 21 福岡国際大会
- 22 特集 ● ライオンズクラブ統計
22: 統計Ⅰ 世界のライオンズ/26: 統計Ⅱ 日本のライオンズ/30: 統計Ⅲ アク
ティビティ
- 32 国際理事だより ● 「新国際理事オリエンテーション」佐藤宜之
- 33 LIONS NEWS CASSETTE
33: 八複合地区推薦の2016~18年国際理事候補者が決定/33: GMT・GLT・
FWT・100周年記念実行委員会の連携で会員増強を/33: FWT全日本会議研修会
開催/34: 337-E地区ガバナー任命/34: タイ・バンコクで第54回OSEALフォー
ラム開催/34: ホノルル国際理事会で承認されたLCIF交付金
- 37 会員倍増計画リポート① ● 全日本会員増強プロジェクトチーム誕生
- 38 東日本大震災復興だより ● 岩手県釜石
- 40 3.11リレー連載 ● 阿部和芳 (宮城県石巻日和)
- 41 獅子吼
41: 平嶋敬義/42: 北田幹二/43: 山下壮一/44: 吉田浩一
- 46 ライオンズを探せ ● 広島
- 48 ippin ● 岐阜県高山市 鉄板焼きとうふ
- 49 **ふるさと探訪** ● 福島県会津美里町
- 54 READERS ROOM
54: 読者から/読者プレゼント
55: もう一度読みたい「あの記事」 ● 「なぜクラブは小さく閉じこもる？」
- 56 EDITORS ROOM
56: ライオン誌例会のススメ/次号予告
57: 編集室 ● 「2015-16年度ライオン誌日本語版編集長方針」井村一男
- 58 日本ライオンズクラブ 分布図



本誌は環境に配慮したFSC®認証紙を使用しています。

A Message From Our President



Dr. Jitsuhiro Yamada
Lions Clubs International
President

冒険の精神を忘れずに

およそ10年前、私はインド・カルカッタでマザー・テレサが極限の貧困に苦しむ人々の救済に当たった場所を訪問する機会に恵まれました。マザーが示した愛は、計り知れないインパクトを与えました。それは、助けの手を差し伸べられた人々のみならず、その行為が人々を触発し、後に続く人々を生み出すという形でインパクトをもたらしたのです。マザー・テレサは裕福でも、権力者でもありませんし、肩書きもありませんでした。武器も使わず、所有しているものは無に等しい状態でした。それでも、彼女は世界を変えたのです。たった一人でも、使命感を持った人間は、なんと大きく世界を動かし得ることでしょう！

実は、マザー・テレサの生涯は、ライオンズにとって皮肉でもあり、示唆に富んだものでもあります。私たちライオンズは、一匹狼ではありません。私たちは一緒に奉仕を行います。私たちは、一緒にやったほうがより多くのことを達成出来ると考え、クラブに入っているのです。私たちはマザー・テレサではありません。それでいいのです。私たちは、自分自身の能力で出来ることをします。私たちに限界がある、ということが、むしろ私たちにとって強みになっているのです。なぜなら、他のライオンズ会員と一緒に行うことで、私たちは一人ひとりで行うよりもずっと多くのことを達成しているからです。

ですからライオンズの皆さん、出来る限りクラブの活動に参加してください。国際協会の活動にも参加してみましょう。飢餓、青少年、視力、そして環境の、四つの100周年目標達成に貢献してください。LCIFをサポートし、新会員を勧誘しましょう。2016年に美しい日本の福岡で開催される国際大会にもぜひ参加してください。数が生み出す強みは、その他にも数多くあります。社会を再建する機会もあるでしょう。あなたがライオンズ会員であることは、すばらしいことです。これまでの奉仕と貢献に感謝致します。そしてこれからも、常に世界全体のライオンズ・コミュニティの一員として、多様なすばらしいイニシアチブの担い手となるための努力を続けてください。

安穩と今まで通りのことだけやるのは簡単です。でも今はぬるま湯から抜け出し、自分の人生の一部として奉仕活動を行うべき時です。

「人生は、恐れを知らぬ冒険か、無だ」という言葉があります。さあ、冒険を恐れず、大胆に生きましょう。ライオンとして。

山田 實紘

2015-16年度国際会長
山田實紘

HEADLINE



世

界85カ国で導入されている青少年教育プログラム「ライオンズクエスト」。日本では現在、33地区が取り組んでいるが、その更なる普及と情報共有を図るため、第2回ライオンズクエスト・フォーラム全国大会が、8月22、23の両日、栃

木県佐野市の佐野日本大学中等教育学校で開催された。共同でLCIF四大交付金を運用する33・B地区（栃木県／石崎義夫地区ガバナール）と33・C地区（千葉県／吉原稔貴地区ガバナール）が100周年記念事業として主催。当日は北は青森から南は沖縄まで、約500人のライオンズ・メンバーや教育関係者が参加した。開会式では佐野日大中の渡邊明男校長が「プログラムを導入して6年、第一に生徒が変わった。主体的に考え行動するようになった。また我々教師も変わり学校に活力が生まれた。何より教室の居心地が非常に良くなり、生徒たちが安心して学校生活を送っているのが肌で感じられる」とあいさつ。その後、各クラスに分かれて公開授業が行われたが、長野から参加した教師が「生徒がテーマから外れた答えを言っても否定しない先生の対応を見て、開会式で校長先生が言われた安心、安全なクラスという意味が良く分かった」と漏らすなど、参加者たちは渡邊校長の話を裏付ける授業風景に感心していた。授業後は生徒、先生との懇談の場も設けられ、生徒からは「皆で協力するのでライオンズクエストの時間は楽しい」「身近に起こることをすべて実生活で活用出来る」「目標設定の具体的な方法が分かり役に立っている」などの感想が話された。また先生は「グループワークによって、友達が何を考え、どう感じているか知ることが出来、心の成長が図れる。そして生活面の充実が学習態度にも表れてくる」と、実践に基づいたプログラムの効果を説明してくれた。

山形県・尾花沢ライオンズ祭

取材／井原一樹 写真／関根則夫

おばなざわ花笠まつり花笠踊り大パレードを祭りばやし屋台で先導

尾花沢市では毎年8月27日、28日、おばなざわ花笠まつりが開催される。27日まつり行列が、28日には花笠踊り大パレードがそれぞれ行われる。

尾花沢ライオンズクラブ（柴崎政幸会長／49人）は両日、祭りばやし屋台を出して祭りを盛り上げていく。祭りに参加するのは32回目。金銭アクティビティがクラブの主流になりつつある時

期で、何か地元で直接関わることの出来る事業を、という思いから参加を決めた。そして、当時はこの花笠祭りに夜のイベントがなかったため、クラブで夜の花笠踊りを主催することにした。その後、クラブではまつり行列や花笠踊り大パレードで演奏を担当する祭屋台を製作。当初はトラックの上に木で組んだだけの飾り気がない屋台だった

が、1995年、リニューアルに際し、宮大工に製作を依頼。今では赤と金の映える立派な屋台が祭りに花を添えている。花笠踊りと言えば山形市で行われる山形花笠祭りが有名だが、尾花沢はその発祥の地だ。大正8年頃、尾花沢にある徳良湖の堤防を築く際の土搗き唄が花笠踊りの原型と言われている。湖のほとりにある「花笠おどり発

祥の碑」は第59回地区年次大会（永沢敏秋地区ガバナール）記念事業として作られたものだ。地域密着を信条としている尾花沢ライオンズクラブ。28日の花笠踊り大パレードではクラブの屋台が先導を担当。子どもたちが屋台の上で太鼓を叩き、メンバーが1・5俵分のもち米を使って作ったもちをまいて訪れた人々を楽しませていた。





愛媛県・宇和島ライオンズクラブ

取材／井原一樹 写真／関根則夫

今も燃え続ける原爆の残り火を前に、追悼祈念式典の実施

1945年8月6日。世界で初めて原子爆弾が広島に投下された。毎年この日は各地で慰霊祭や黙祷が行われる。愛媛県宇和島市でも南予文化会館の前にある平和の塔前で追悼祈念式典が行われ、投下時刻の8時15分に黙祷が捧げられた。参加したのは宇和島ライオンズクラブ（清家達也会長／36人）の面々だ。

宇和島ライオンズクラブが結成50周年を記念して作ったもの。中には「平和の火」が灯されている。これは福岡県八女市星野村から、広島市の原爆の焼け跡にくすぶり続けていた火を分火してもらった。塔はオランダ出身の彫刻家 ケース・オーエンス氏によるものだが、制作中に小学生を招待ノミの使い方を教えて子どもたちにも一緒に彫ってもらった。

これは、完成した塔を見る度に、子どもたちとその体験を思い出しってもらう意図があった。こうしてクラブでは毎年、8月6日に追悼祈念式典を開いている。今回で8回目だ。初回は来賓を呼んで実施したが、現在はメンバーのみで行っている。平和の塔が交通量の多い道の真ん中にあり、あまり多くの人が集まることは出来ないのだ。だ

が、クラブの中には一般市民を呼んで式典を実施したいという意見も出ている。平和の火を分火してもらった経緯などを含めて次の世代に語り継ぎたいと考えているからだ。

宇和島ライオンズクラブは今年7月に宇和島中央ライオンズクラブと合併した。メンバーを加え、平和への思いをまた新たにすると追悼祈念式典となった。





神奈川県・横須賀中央ライオンズクラブ

子どもたちに、 夏休みの思い出をプレゼント



小学校が夏休みに入って間もない7月29日、横須賀中央ライオンズクラブ（森隆雄会長／55人）恒例の夏季レクリエーションが開催された。横須賀市内にある二つの児童養護施設の子どもたちを屋外へ連れ出し、思う存分遊んでもらおうというもので、昨年は東京湾に浮かぶ猿島で海水浴を楽しんだが、今回は趣向を変えて山の中へ。山梨・静岡両県と境を接する県内最西端の山北町にあるキャンプ場で水遊びを楽しむことになった。当日、ライオンズのメンバーはバスで

両施設に迎えに行く班と、キャンプ場で食べる昼食の準備をする班に分かれて行動。午前10時半頃、キャンプ場に小学生と幼児53人と施設関係者13人、ライオンズ関係者18人がそろい、夏季レクリエーションは幕を開けた。

きっかけは、終戦後の戦災孤児を受け入れる施設としてスタートした春光学園に対して、20年以上も前から同クラブが慰問活動をしてきたことに始まる。

そのため、もともとは春光学園だけを対象としたものだったが、茅渟田徹が市内に「しらかばこどもの家」「しらかばベビーホーム」を設立してからは、二つの児童養護施設を対象としたアクティビティとなった。

「親と出かける機会が無かった子どもが多いので、自然で遊んだりライオンズの皆さんのよう



な人たちと触れ合ったりする機会にはほとんどありません。ですから子どもたちは、毎年この機会を楽しみにしています」とは、春光学園の児山秀一副園長。自然の中で子どもたちも開放的になるようで、普段の表情とはまるで違うと話してくれた。

開会式の後に行われたビンゴ大会で、子どもたちはさまざまな種類のおもちゃを手にした。

クラブ REPORT

●投稿要領：

アクティビティ、例会など、クラブの活動を具体的に。700字程度。写真を添付。ライオン誌ウェブマガジンのオンライン投稿か、Eメールまたは郵送で。送付先は579号下。



水鉄砲をもらった何人かは、水着姿になると早速キャンプ場内を流れる小川へと駆け出した。しばらくして小川に手づかみ用のニジマスが放たれると、ほほ全ての子どもたちが川に入り、逃げる魚を追いかけ始めた。ニジマスは予想以上に動きが素早く、つかもうとしても手の間をすり抜けていく。追うのをあきらめて、どこからかカエルをつかまえてくる子どももいた。い

つしか施設関係者やライオンズ・メンバーも川に入つての大捕物に。昨年の海水浴も良かったが、涼しく過ごしやすい環境の中で、こうした水遊びが出来るので、子どもたちには海より川の方が人気ようだ。

つかまえたニジマスは塩焼きにし、ライオンズが前日から下ごしらえをして作った焼きそばや焼き肉と一緒においしく頂いた。内容盛りだくさんのレクリエーションで、子どもたちも大満足の1日となった。

（取材／砂山幹博 撮影／宮坂 恵津子）

334-B地区

岐阜県・池田神戸ライオンズクラブ

地域を巻き込んだ、 障害者の大運動会



濃尾平野の西端、東に木曾三川の一つ揖斐川、西にバラグライターなどスカイスポーツが盛んな池田山に挟まれた揖斐郡池田町と安八郡神戸町を活動エリアとしているのが池田神戸ライ

オンズクラブ（伊藤直人会長／62人）。8月24日、同クラブの主催で、両町の小中学校や特別支援学校などに在籍する身体障害者を対象とした運動会が開かれた。保護者にも参加を呼び掛け

たため「手をつなぐ親の会」と名付けられた運動会は今年で36回目を迎える。当初は、行政の管轄が異なる二つの町を対象としていたため開催が困難と言われていたが、そこは地域のリーダー、ライオンズ。難なく実施させることが出来た。

栄えある第1回大会は十数人の参加で始まったが、その後は徐々に規模が拡大。今回は障害の種類も度合いもさまざまな311人の障害者の他、保護者や関係者、ライオンズらを含めると総勢400人近くが池田町総合体育館に集まり、元気に九つのプログラムを楽しんだ。

開会式が終わり、皆でラジオ体操をした後は早速、風船を使った種目が二つ行われた。最初は、幼児と父兄が一緒に風船を運ぶ競技。次で行われたのが、

全員参加の風船割りだ。脚に風船をくくりつけ、一定時間内に周りの人の風船を次から次へと足で踏みつけて割るとい

う単純なルールだ。笛の合図で逃げる人に追う人、それをまた追う人が入り乱れ、体育館内のあちこちで風船

が割れる破裂音が鳴り響いた。うまく相手をかまし、時間内に風船が割れずに残った人はその風船を持ち帰ることが出来るため、必死に逃げ回る子が多かったのが印象的だった。

もう一つ、全員参加競技で大いに盛り上がったのがパン食いの競争。途中、パンが足りなくなるハプニングもあったが、楽しみにしていた参加者の期待を裏切るわけにはいかないと、メンバーが急ぎ追加のパンを買いに



走る一幕も。おかげで、一度は中断したものの全員がパン食いの競争を楽しむことが出来た。

また、競技ではないが、運動会を盛り上げてくれたのが地元神戸中学校の吹奏楽部。アニメのメドレーの他、クラブのリクエストで「ライオンズの歌」も披露してくれた。

「神戸中吹奏楽部には昨年初めて参加してもらいましたが、間近で聞く演奏に障害者らがとても喜びました。今年も引き続き



参加をお願いしましたが、今回は演奏の後、運動会にも参加してもらいます」(伊藤会長)
池田町と神戸町に分かれて対戦した綱引きでは、障害者らに

交じって吹奏楽部員が大活躍。事故もなく全員元気で楽しい思い出作りが出来た運動会だった。(取材/砂山幹博 撮影/長谷川直紀)

334-D地区

富山県・となみセントラルライオンズクラブ

世界遺産見学と友だちづくり
東日本大震災支援を継続



となみセントラルライオンズクラブ（山崎泉会長／97人）は、昨年、昨年と東日本大震災支援の事業を実施している。今年度は「世界遺産見学と友だちづくり」と題したアクティビティを実施。これは、1年間かけて準備してきたもので、福島県広野町と砺波の子どもたちで交流会を兼ねた世界遺産見学をするというもの。春休み期間中の4月2日～4日の2泊3日で実施した。公募により福島県広野小学校から15人、砺波市内から18人の子どもたちが参加してくれ

た。初日はチューリップ公園と庄川水公園、2日目は海王丸パークと閑乗寺高原でのパーベキューや世界遺産五箇山「岩瀬家」を見学。そして夜は友達づくりゲームやビーチボール大会で交流を深めた。最初はおとなしかった子どもたちも、宿泊先の砺波青少年の家では消灯後も部屋からにぎやかな話し声が聞こえてくるほど仲良くなったようだ。最終日は地元文化財「子供歌舞伎曳山祭」の白熱した練習風景を見学した。お別れ式では、

それぞれが連絡先を交換しつつ、仲良くなった友達との別れを惜しんでいた。福島県と富山県の子どもたちが、震災という困難を一つの機縁とし、成長してほしいと願った事業だったが、この3日間は、子どもたちが相手を思いやり、気遣うほほ笑ましい場面に幾度となく遭遇した。私たちの期待以上に心と心を通わせ合い、友情が生まれる様子を見て、この上ない安心感と充実感を覚えた。（震災支援事業委員長／小西昭夫）

東京町田ライオンズクラブ（38人）は6月14日、青少年健全育成を目的に親子のための楽しいコンサートを町田市民ホールで開催。定員約800人のホールがほぼ満席になり、盛況のうちに幕を閉じた。当クラブは1966年2月18日に結成されており、コンサートは50周年記念事業の一環として開催された。当日は東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団が演奏、国内外で活躍の音楽家・中山明美さん（ソプラノ）もオペラ曲の一部を披露してください、

330-A地区

東京町田ライオンズクラブ

50周年記念事業
親子のための楽しいコンサート



写真：武相新聞提供

情操教育の一環にもなったと思う。また、市内小中学校5校の児童・生徒が出演し、合唱や、和太鼓、吹奏楽を披露。会場に力一杯礼を述べ、拍手をあげる姿がとても印象に残っている。子どもたちの明るい素直な心を見習い、今後の奉仕に役立てたいと思う機会にもなった。当クラブからは参加記念の盾を寄贈させて頂き、会場ではライオンズクラブの目的や由来、当クラブの活動を紹介した展示や、東日本復興支援バザーも行った。場所を移して行った式典では、

50周年という歴史と伝統あるクラブとして、地域社会に貢献していくことを矢張りよみ会長、戸田周良実行委員長始め一同、改めて誓い合った。今回の記念事業が、子どもたちにとって記憶に残るものになれば幸いだ。子どもたちには健全な心と身体に育ってほしいと願っている。今後も青少年健全育成支援、緑化運動、献血、スポーツ大会支援等々、地域社会のニーズに合った奉仕活動を展開し、ライオンズの高揚に力を注いでいく。（副幹事／野田一雄）

宮城県・山元ライオンズクラブ

クラブで寄贈したテントの活用状況報告



2月23日、山元ライオンズクラブ（高橋良一会長／22人）は「町内のまちづくり協議会等の野外活動用テントの支援」ということで、LCIF東日本大震災指定交付金を申請した。この交付金でライオンズマーク入りのテント10張りを購入し、仙南地区の海岸沿いの被災クラブに5張りを納め、残り5張りは山元町の各団体に活用して頂くことになった。各団体に納めた理由は、野外交流会などに活用してもらうことで地域住民の親睦や絆を強め、生活向上に貢献する、地

域住民にライオンズの積極的な活動姿勢へ関心の目を向けてもらう、などが挙げられる。約半年が経った今、テントはどう活用されているのだろうか。8月8日には大川スマイルクラブという団体が山元町の大川河畔で触れ合い交流会を実施。その際に当クラブが寄贈したテントを活用して頂いた。このテントは元々、新坂元市街地まちづくり協議会に寄贈したもので、近隣の団体にも活用して頂いていることが分かった。

9日には宮城病院周辺新市街地まちづくり協議会が合戦原地区学童で毎年恒例の七夕祭りを開催。この市街地の造成は廃棄物や遺跡の問題があり、思うように進んでいないが、仮設住宅から多くの方が訪れ、楽しんだという。また、同日に山元町字小平地区の小平農村公園で、こでらね夏祭りも行われた。これらのお祭りでも当クラブ寄贈のテントが活用された。おおむね、地域住民の親睦や、生活向上に寄与するという目的に沿って使って頂いているようだった。

（支援テント担当／岩佐一郎）

都城シティーライオンズクラブ（36人）は、1989年に結成、同年9月10日の認証式を会員53人で迎えた。現在、会員の平均年齢は55歳で、チャーターメンバー8人が在籍して活動中だ。27年目を迎えた今年、クラブ結成後初めてのことが二つあった。まず一つ目はクラブ三役が全て30代のメンバーによって占められたこと。会長は、入会してから10年目の節目に立候補をした35歳の黒木俊貴会長だ。幹事の杉小牧隆志は36歳で、2009年に黒木会長のスポンサーで

入会した。会長とは高校の同級生である。会計杉富久三大は37歳。06年に入会している。黒木会長は、過去に会計を2回務めているが、小牧幹事、富久会計は三役が初体験。しかし、会長の強い要望もあり、前期の指名会では満場一致で今期の三役が誕生に至った。まずは会長主導でフェイスブックページを開設。ホームページも開設に向けて準備をするなど、インターネット、SNSの活用を積極的に進めていると語る。

宮城県・都城シティーライオンズクラブ

30代の三役誕生 会員3人が結婚入籍



もう一つの初めては、今年に入って入籍した男性会員が3人いることだ。結婚をしたのは幹事の杉小牧、会計の杉富久、会員理事の杉和田義照。当クラブでは、12月度第1例会のみ家族忘年会例会としている。今年も新婚の彼らに家族例会の中で結婚の報告とお嫁さんの紹介をして頂きたいと思い、奥さまにも出席をお願いしている。めったにない機会なので、会員全員出席を目標に、出席向上委員会に委ねようと考えている。

（PR委員／中村福一）

334-D地区

富山神通ライオンズ倶楽部

ふるさと富山応援団
おもてなしのお出迎え

今年3月、北陸新幹線が開通した。アクセスが向上し、気軽に寄りやすくなったこともあり、県外から富山県を訪れる観光客も多くなった。

そこで富山神通ライオンズ倶楽部（小山登会長／133人）は8月12日、駅前大通りの歩道の清掃奉仕と新幹線昇降口で冷たい水とオリジナルうちわを配布した。新幹線開通後初めての夏を大いに盛り上げるべく、この事業を今年度のメイン事業と位置付け、富山神通レオと共に行なった。お盆直前というこのタ

イミングを選んだのは、観光客だけでなく、富山へ帰省する人も対象とするためである。

この日は早朝からレオのメンバーを含めた総勢120人で駅前歩道を丹念に清掃した。

配布した富山の水は3年連続でモンドセレクション金賞を受賞した富山市の水道水のペットボトルを富山市の協賛で出して頂いた。オリジナルのうちわは、表に八尾おわらの写真、裏には県内の名産品マップが印刷されている。このうちわで涼むと共に、大好きな富山を多くの人に

宣伝する道具として活用してほしいとの思いで作成した。

富山駅の昇降口では、レオクラブの会員たちが主体となり、明るく大きな声で「お帰りなさい！ ようこそとやまへー」の掛け声の下、次々と降りてこられる来県者に、手渡しで冷たい水とうちわのサービスを展開した。用意した千本の水とうちわはあっという間に無くなり、大変爽やかで気持ちの良い状況の中、本来の事業活動の趣旨を達成し終了した。

（幹事／魚谷和彦）

8月6日、熊本火の国ライオンズ倶楽部（40人）は、福岡のヤフオクドームに児童養護施設の園児100人を招待し、プロ野球ソフトバンク対日本ハムの試合を観戦した。当クラブでは、ここ5年間、市内にある五つの児童養護施設を訪問し、我がクラブ在籍のプロマジシャン村上田龍のマジックショーや、会員の卓話などさまざまな企画を実施している。今回は伊藤竜彦会長の「本物のプロ野球を見せてやりたい！」という熱い思いから実現に至った。

337-E地区

熊本火の国ライオンズ倶楽部

本物のプロ野球を見せたい！
児童養護施設の園児を招待

球場に入った園児たちは球場の広さと観衆の多さにびっくり。ほとんどの園児たちが初めてのプロ野球観戦。興奮の連続だった。試合が始まりソフトバンクの選手がバッターボックスに入る度に園児たちは熱の入った応援。また、ソフトバンクの7回裏の攻撃、いわゆるラッキーセブンに行われるジェット風船あげも園児たちが楽しみにしていたイベントだった。試合が進むにつれて盛り上がる子どもたちだったが、施設の門限の関係で8回に球場を後にした。

今回のアクティビティは、会員全員が協力して実施。そのかきもあって、事故も無く無事終了することが出来た。園児たちにとって今日の一日は、決して忘れることの出来ない、すばらしい思い出となったに違いない。また、何より園児たちの笑顔を見て、私たちも大きな元気をもらった。アクティビティとなった。当クラブの会員にとっても園児たちにとっても、楽しい一日になったことを本当にうれしく思う。（テール・ツイスター／干場正昭）

330-B地区

神奈川県・厚木もみじライオンズクラブ

あつぎ鮎まつりで 模擬店と啓発活動実施



写真：(株)タウンニュース社提供

8月1日から2日にかけて神奈川県厚木市の厚木中央公園で第69回あつぎ鮎まつりが開催された。毎年、50万人以上の観客が集まり、約1万発の花火が打ち上げられる厚木市で最も大きなイベントだ。

厚木もみじライオンズクラブ（都高真道会長／25人）は毎年、このあつぎ鮎まつりに模擬店を出店し、その収益を全額、神奈川県骨髄移植を考える会厚木支部に寄付している。ビールやかき氷を販売し、毎年20万円以上の寄付となる。

初日は朝8時からメンバーが集まり、模擬店の準備。10時の開店に間に合わせるため、大忙しだ。当日は夜9時までの長丁場。メンバーは全員が参加して模擬店を切り盛りする。

この模擬店出店は寄付金の獲得だけでなく、より多くの市民に骨髄移植について考えてもらう目的がある。そのため、骨髄移植についてのパンフレットとチラシ、ティッシュを用意して、道行く人々に配っている。

また、2日目は朝6時頃から初日に打ち上げられた花火の清掃作業を実施。なかなか大変な作業だが、毎年協力している。

当クラブでは毎年5月に骨髄バンク・チャリティーディナーコンサートを実施している。今年で23回目となる恒例事業だ。依然としてドナーが足りない上、近年は骨髄移植を考える会のメンバーも減少しているため、啓発活動もなかなか進まず、厳しい状況が続く骨髄移植を、当クラブの活動で少しでも進められればと思っている。

（骨髄移植を考える会厚木支部 出向役員／山田一志）

8月8日、高松屋島ライオンズクラブ（72人）は昨年の全日本学生音楽コンクール全国大会バイオリン部門で、聴衆賞と特別賞を受賞した真田大勢君を迎えたりサイタルを高松市玉藻町の県立ミュージアム講堂で開催した。

真田大勢君は当クラブの若真田晋作のご子息で、現在は慶応義塾高校に通う1年生。この日は、特別賞入賞を機にサントリ芸術財団から無償貸与された1855年製の名器「ヴィヨーム」で聴衆を魅了した。

これは当クラブ51年目最初の

事業。収益はLCIFに全額寄付する。また、青少年健全育成を目的に高松第一高校と香川大教育学部附属高松中学校の生徒40人を招待。ピアノ伴奏は、岡山在住の辻陽子さんが務めた。

3歳からバイオリンを始めた真田君は、中学進学を機に上京。現在は全国コンクールで入賞を重ねながら、海外の演奏会にも出演するなど世界の舞台でも活躍している。

「父の所属する高松屋島ライオンズクラブ主催のりサイタルで、自分の上達をお世話になった古里

336-A地区

香川県・高松屋島ライオンズクラブ

奥深い音色で聴衆が魅了された 真田大勢バイオリンリサイタル



の皆さんに披露したい」と、用意した演目はクラシックの名曲や映画音楽等11曲。中でも、サラサーテのツイゴイネルワイゼンの華麗なテクニクには会場から大きな拍手が起こった。

演奏後、真田君は「僕にとつて初めてのりサイタル演奏、あつという間の時間でもとても幸せだった。また、地元に戻ってきたくて演奏したい」と感激した様子だった。また、招待した中高生たちも「同じ高校生とは思えず感無量だった」と感銘を受けていた。

（会長／岩崎康誠）

LIONS ON LOCATION

スウェーデン/エステルズンド・ブルンキュラン ライオンズクラブ

女性起業家向け見本市を開催



エステルズンド・ブルンキュランライオンズクラブはクラブのメイン・アクティビティの一つとして、女性の起業家向けの見本市を開いた。メンバーの努力のいかにもあって、実施に際し、大きなアクセシビリティはなかった。エステルズンド・ブルンキュランライオンズクラブは全員が女性会員。この見本市の成功のため、在籍する33人のメンバーの多くが奔走した。

参加したのは28の企業。インテリア・デザイン、ジュエリー、花関係、健康食品、セラミック、織物、美容製品や芸術分野などさまざまな種類の企業が集まった。参加者も参加企業数も、クラブが予想していた数よりも多かったという。

「今回の見本市は非常にうまくいったと思います」と語るのはアニカ・ノーデル元地区ガバナード。彼女も食品のデリバリーやケータリングの会社を経営している。

エステルズンド・ブルンキュランライオンズクラブはこの見本市の他、以前からアクティビティとしてファッショントーク・ショーも実施している。前回クラブが行ったファッショントーク・ショーでは、3人のアーティストの作品を展示。このイベントは準備から本番を含めて、一日がかりの奉仕活動となる。だが、クラブではこのアクティビティが行われる日のことを「ビューティフル・サンデー」と呼び、重要なクラブ事業として大切にしている。

ハンガリーのトカイ地方はワインの名産地として有名である。2002年には「トカイのワイン産地の歴史的・文化的景観」として世界遺産に登録された。この地方のある果樹園では、20数人の目の見えない人たちがブドウを収穫している。これらのブドウから作られたワインの売り上げは視覚障害の人が日常生活を送るのを補助する器具や機械などの購入に使われている。視覚障害者に加え、五つのクラブから45人のライオンがこのドイツ・ブドウ園の収穫作

LIONS ON LOCATION

ハンガリー/ミシュコルツ ライオンズクラブ

視覚障害者とワインの収穫
近隣国からもメンバーが参加



業に参加。中にはスロバキアやチェコから来たメンバーもいる。目が見えない人にとって、収穫作業でハサミを使いこなすのは至難の業。だが、彼らは熟練の技でブドウをどんどん収穫していく。最終的にはこの日、700kgものブドウが収穫された。ワインボトルのラベルは病院で長く入院している子どもたちのデザイン。楽しく、明るい雰囲気を感じさせた。これらのワインはオークションにかけられ、1本当たり15ユーロから30ユーロ

価格で落札されるといふ。この事業の目的は資金獲得にとどまらず、視覚障害を持つ人たちに外で活動する機会を提供することでもある。ミシュコルツライオンズクラブのピーター・コールツァー副会長は「彼らは今日の作業をとっても楽しんでいて、ブドウの香りを初めてかいだ人もいたらしい」と振り返り、最後に「まだ飲んでないんだけど、ワイン業者から『今年最高の出来だ』と聞いたから楽しんでみんだ」と付け加えるのも忘れなかった。

3分間 ライオンズ アクティビティ編



青少年奉仕
レオクラブ②

奉仕の精神を育むレオクラブの活動

前回もご紹介した通り、LEOとは指導力、経験、機会(Leadership, Experience, Opportunity)の頭文字を取ったもので、ライオンズクラブがスポンサーとなって青少年にボランティアや地域の行事などに参加する機会を提供し、彼らが多様な経験を通して指導力を養い、健やかな成長を遂げるように導くことを目的としたプログラムです。

日本には現在133のレオクラブがあります。その形態は、地域全体の青少年に呼び掛けてメンバーを集めたものから、特定の学校やスポーツクラブとの連携、YCEのOB生で構成されたクラブなどさまざま、中には医療専門学校内に結成され、その専門性を取り入れたアクティビティを実施しているレオクラブもあります。

レオクラブの活動は、キャンプなどのイベントへの参加、募金や施設訪問といった奉仕事業、地域やクラブの特色を生かしたものなど多岐に

わたり、東日本大震災の被災地でボランティア活動を行ったクラブもありました。

世界には160カ国に約5700クラブ、16万人以上のレオがいます。そして彼らは、レオクラブの国際奉仕事業である「子どもたちを照らす」に参加しています。これは、さまざまな理由から勉強したり遊んだ



お年寄りと門前市を楽しむレオたち

りすることが出来ない子どもたち、恵まれない境遇にある何百万人もの子どもたちが、より良い生活を送れるように支援する事業で、各国のレオたちはそれぞれの方法でこれに取り組みます。

例えば、ストリート・チルドレンのために食糧や衣服を収集したり、入院中の子どもたちを訪問したり、予防接種のための募金を行うなどです。特に国際レオ・デーとなっている、世界で最初のレオクラブが結成された12月5日には、より活発な活動が繰り広げられます。

レオクラブには年齢によって、アルファ・レオクラブ(12~18歳)と、オメガ・レオクラブ(18歳~30歳)とがあります。前者は青少年の個人的及び社会的な成長に主眼が置かれ、後者は若者の人格を磨いたり職業的な成長を目指しています。

レオクラブを卒業してからも社会奉仕を続けることを望むならば、当然、ライオンズクラブへの入会も考

えられるでしょう。そうした元レオがライオンズへ移行しやすいように、レオ変換プログラムが用意されています。元レオの奉仕年数がライオンズの奉仕歴として加算されたり、入会金の免除や、30歳以下の場合には国際会費の半額が免除されるといった優遇策です。元レオは既存のクラブに入会する他に、支部を作ったり、独自にレオ・ライオンズクラブを結成することも出来ます。あるいは成人のレオは卒業を待たずとも、レオクラブとライオンズクラブの両方に籍を置くことも出来ます。

レオクラブに参加し身に付けたリーダーシップと奉仕の精神は、彼らの人生を成功へと導く力となるでしょう。また、それは将来ライオンとなつて活躍出来る資質と可能性でもあります。各ライオンズクラブは、子どもたちのために、社会のために、そして未来のライオンズのために、レオクラブ・プログラムに力を注いでください。

子どもたちにより良い視界を ～ケンタッキー州のライオンズ～



アメリカ全土で子どもたちに視力検査を実施するライオンズ

ア

アメリカ・ケンタッキー州のライオンズクラブは、政府

が運営する未就学児童支援プログラム「ヘッドスタート」に参加している子どもを対象に、キッズサイト・プログラムの活動を新たに始める。

ヘッドスタートに参加している子どもたちの中には、近くに病院が無く診療を受けられない子どもも少なくない。そこでライオンズは貧困家庭の子

ども2万人を対象に、視力検査を提供する予定だ。

LCIFの一般援助交付金9万2312ドルを受け、ケンタッキー・ライオンズ・アイ・ファンデーションや州内の各クラブがヘッドスタートと提携し、州全域でプログラムを展開していく。交付金の多くは、フォト・スクリーニングと呼ばれる検査用機材の購入に充てられ、既に多くのライオンズが奉仕活動に活用している。この機材は非常に正確で、また結果がすぐ分かることから、近視、遠視、乱視、弱視などの早期発見により、治療が可能な症状を診断するのに適している。

キッズサイトはケンタッキー・ライオンズ・アイ・ファンデーション

が2003年に開始した視力保護プログラムで、これまで8万人以上の子どもたちに視力検査を実施してきた。

一方、政府主導のヘッドスタートは低所得世帯の5歳以下の子どもを対象に、就学前の社会的、情緒的な発達や認知発達の向上を目的としている。

一般的な視力検査に使用される視力チャートは、言語能力や身体能力に問題の無い、比較的年長の子どもであれば問題なく使うことが出来る。

しかし、まだ言葉を発しない幼児や、発達に遅れのある子どもの診断が正しく出来るのか、ライオンズにはかねてから懸念があった。データによると、ヘッドスタートに参加する子どものうち12%が従来

の検査方法にそぐわない障害があり、また32%が言語能力に問題があることが明らかになっている。

専門家の指導を仰ぐ。単に検査を受けただけで終わらないよう、継続的なサポートを行っている。

2011年の試験的实施では、ヘッドスタートに参加する618人の未就学児が視力検査を受けた。そのうち15%に視力矯正の必要性が見つかり、また5%に深刻な眼疾患が見つかった。

看護師で元ヘッドスタート・プログラム・スペシャリストのフェリシア・エリオットさんはこう振り返る。

「試験結果は、この活動がいかに重要かを十分に証明しました。私はもちろん、参加した全ての親たちは、自分の子どもの視力が救われたこと喜び、キッズサイトの活動と参加した全てのボランティアに心から感謝しています」

ケンタッキー州のライオンズは、2015年中にヘッドスタート参加者全員の視力検査を実施することを目標としている。購入した検眼機材は各クラブに貸与され、今後の地域での視力検査活動に活用される。

福岡国際大会への道

②

大会参加は お得な早期登録で



先月号から始まった「福岡大会への道」。今号では「早期登録」と「宿泊予約センター」「公式フェイスブック」についてお伝えします。

早期登録

ホノルル国際大会が終わったばかりなのにもう登録?と思われられるかもしれませんが、第99回国際

② 2016年1月9日～3月31日まで…180ドル

③ 2016年4月1日～開催地の登録…200ドル

このように、早期登録は最大70ドルもお得なのです。14年ぶりに日本で開催される国際大会ですので、参加を予定されている会員の皆様には、ぜひとも早期登録をお勧め

大会の早期登録が可能なのは、基本的には今年いっぱいなのです。早めに登録を済ませれば、宿泊や旅行の予定も立てやすく、しかも登録料がお得です。

登録料は、登録時期によって3種類あります。

① 2016年1月8日まで…130ドル

します。なお、17歳以下の参加者は、どの期間の申し込みでも登録料は10ドルです。

登録受付は国際本部の管轄で、国際協会公式ウェブサイトで登録用紙がダウンロード出来ます。また、オンライン登録は準備が整った次第、協会ウェブサイトで行うことが出来ます。

ところで、上記の登録料をご覧になって「これまでに聞いていた登録料と違う」と思われた方もいらっしゃると思います。今回発表された登録料は、これまでの大会のものより20ドル上がっています。

これは国際理事会による決定で、登録キットにライオンズクラブ国際協会に関する資料が入ったUSBメモリーが加わったためです。大会登録をされた方には、20



16年5月下旬までに「大会参加証」が国際協会から送られます。宿泊予約センター

福岡国際大会では、会員の皆様がスムーズにホテルなどの予約が出来るよう、JTB九州、近畿日本ツーリスト九州、日本旅行など国内主要旅行会社などで構成する「宿泊予約センター」を設置しました。宿泊予約を受け付けるセンターのウェブサイトは、国際大会

ホスト委員会公式ウェブサイト (lions99-fukuoka.jp) からリンクしています。各ホテルの予約状況をご確認ください。

なお、国際協会が予約管理するホテル(ヒルトン福岡シーホーク等)については、この宿泊予約センターからは予約出来ませんのでご了承ください。お問い合わせは上記Eメールでお願い致します。

■大会登録
国際協会公ウェブサイト：
<http://www.lionsclubs.org> (国際大会ページ内)

■宿泊予約センター
ウェブサイト：<http://lions99-fukuoka.jp/hotel.html> からリンク
Eメール：cholc99intcnv@iaa.itkeeper.ne.jp

■Facebook：<https://www.facebook.com/lions99fukuoka>

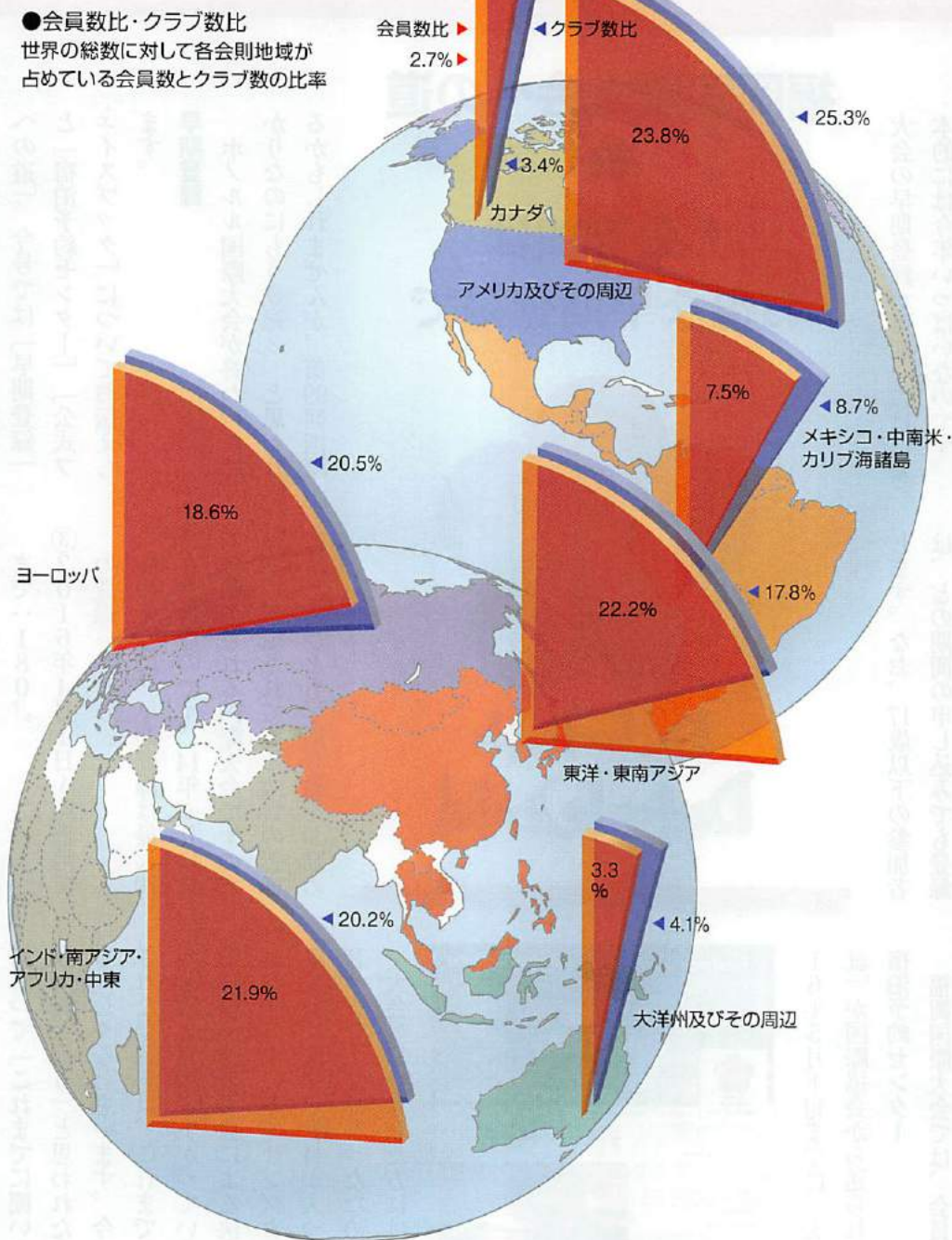
開設されました。ぜひ「いいね!」を押して、

会員以外のお友達にも国際大会をPRしてください。ご協力よろしくお願致します。(第99回ライオンズクラブ国際大会ホスト委員会/PR委員会)

ライオンズクラブ統計

各会則地域の情勢

〔2015年6月30日現在〕国際本部集計



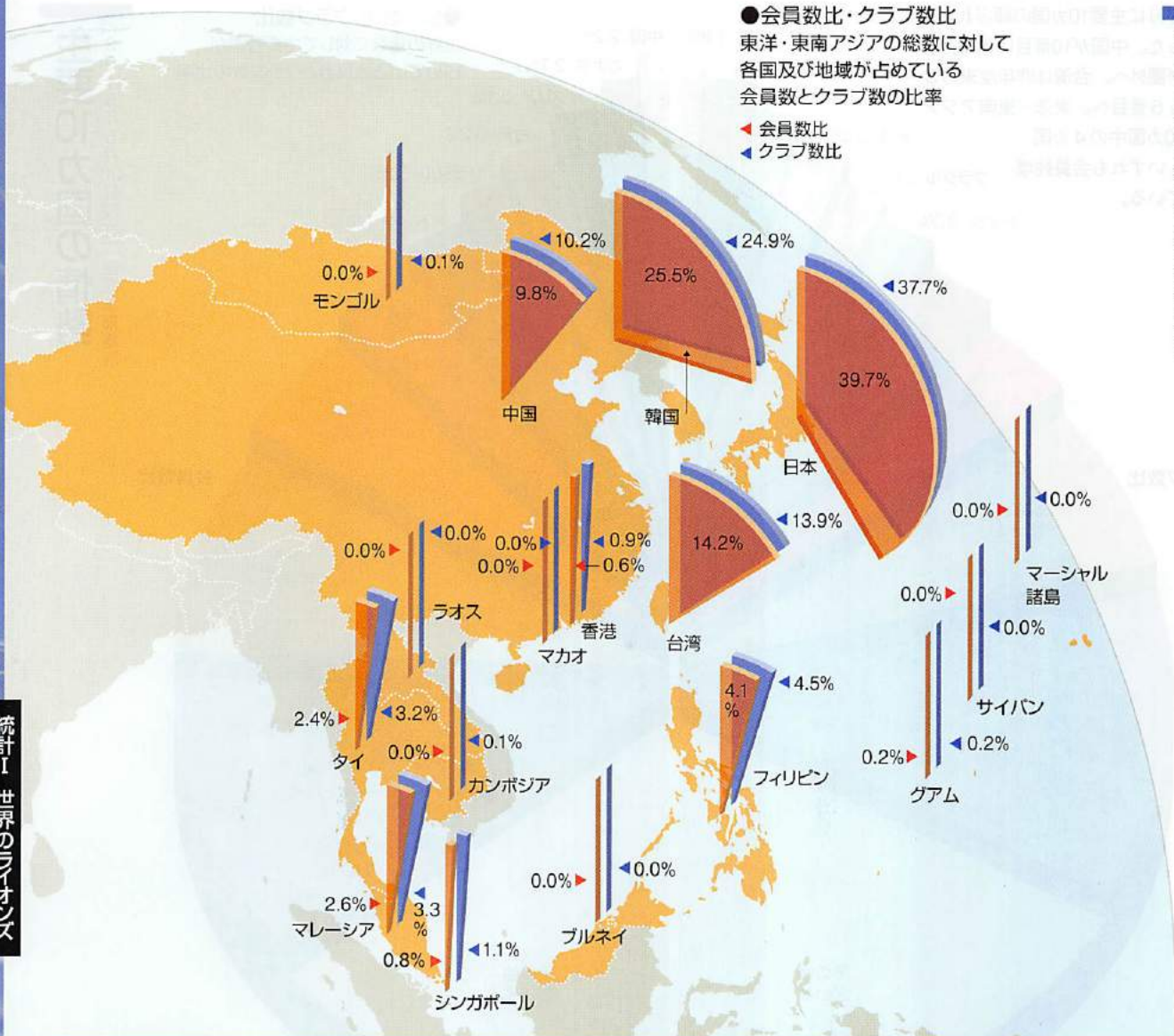
会則地域	クラブ数	結成	解散	純増減	会員数	新入	退会	純増減	女性会員数	女性会員の割合(%)
アメリカ及びその周辺	11,776	150	357	-207	329,624	39,681	46,116	-6,435	95,458	29.0%
カナダ	1,574	15	33	-18	37,025	4,407	4,749	-342	10,766	29.1%
メキシコ・中南米・カリブ海諸島	4,052	144	132	12	102,852	16,972	16,743	229	45,559	44.3%
ヨーロッパ	9,547	89	161	-72	256,739	20,112	23,423	-3,311	53,966	21.0%
インド・南アジア・アフリカ・中東	9,374	703	564	139	301,634	67,345	59,937	7,408	69,375	23.0%
東洋・東南アジア	8,294	384	228	156	305,193	64,906	44,513	20,393	82,219	26.9%
大洋州及びその周辺	1,893	42	46	-4	44,846	6,887	7,038	-151	15,363	34.3%
合計	46,510	1,527	1,521	6	1,377,913	220,310	202,519	17,791	372,706	27.0%

*年度末クラブ数・会員数にはステータス・クオも含む

世界と日本のライオンズクラブの情勢、クラブ・アンケート調査結果、アクトイビティ年間集計を掲載

●会員数比・クラブ数比
東洋・東南アジアの総数に対して
各国及び地域が占めている
会員数とクラブ数の比率

◀会員数比
▶クラブ数比



統計Ⅰ 世界のライオンズ

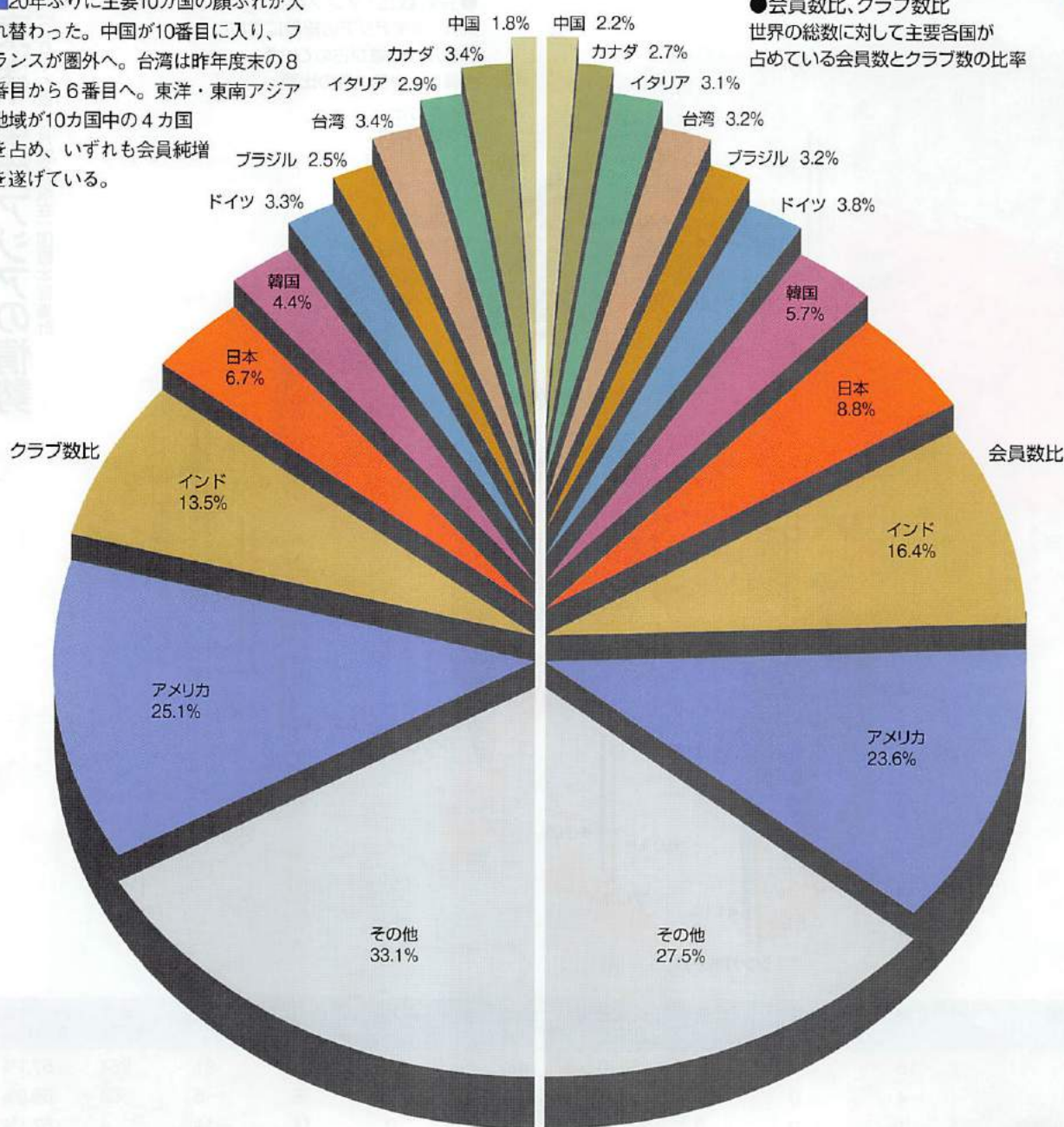
国及び地域	クラブ数	結成	解散	純増減	会員数	新入	退会	純増減	女性会員数	女性会員の割合(%)
グアム	16	0	0	0	462	91	70	21	264	57.1%
サイパン	4	0	1	-1	103	28	36	-8	68	66.0%
マーシャル諸島	1	0	0	0	7	0	11	-11	4	57.1%
台湾	1,151	53	15	38	43,477	10,738	9,149	1,589	12,392	28.5%
フィリピン	375	37	71	-34	12,428	3,090	4,264	-1,174	5,720	46.0%
香港	71	5	0	5	1,794	433	263	170	473	26.4%
マカオ	2	0	0	0	50	3	2	1	14	28.0%
マレーシア	274	17	3	14	7,906	1,716	828	888	2,193	27.7%
シンガポール	89	12	1	11	2,501	817	374	443	938	37.5%
ブルネイ	2	0	0	0	37	8	6	2	3	8.1%
タイ	262	6	11	-5	7,419	1,219	1,174	45	2,952	39.8%
日本	3,126	19	44	-25	121,122	18,195	10,678	7,517	30,104	24.9%
韓国	2,065	47	50	-3	77,869	14,548	12,949	1,599	15,606	20.0%
中国	844	187	30	157	29,820	13,959	4,632	9,327	11,410	38.3%
モンゴル	7	0	0	0	118	18	23	-5	66	55.9%
カンボジア	5	1	1	0	80	43	34	9	12	15.0%
ラオス	0	0	1	-1	0	0	20	-20	0	0.0%
合計	8,294	384	228	156	305,193	64,906	44,513	20,393	82,219	26.9%

*年度末クラブ数・会員数にはステータス・クオも含む

「2015年6月30日現在」国際本部集計
主要10カ国の情勢

■20年ぶりに主要10カ国の顔ぶれが入れ替わった。中国が10番目に入り、フランスが圏外へ。台湾は昨年度末の8番目から6番目へ。東洋・東南アジア地域が10カ国中の4カ国を占め、いずれも会員純増を遂げている。

●会員数比、クラブ数比
 世界の総数に対して主要各国が占めている会員数とクラブ数の比率

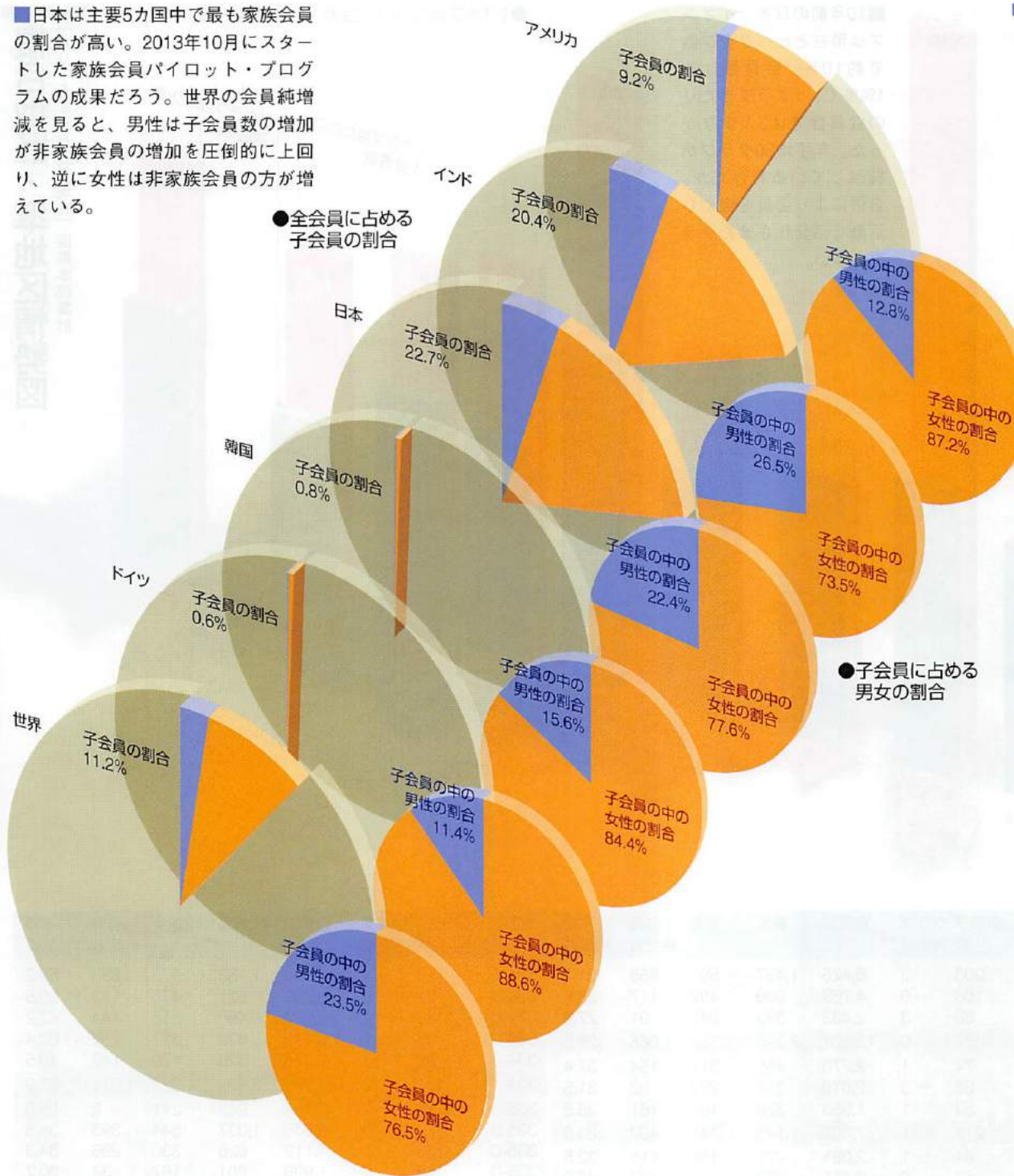


地域	クラブ数	結成	解散	純増減	会員数	新入	退会	純増減	女性会員数	女性会員の割合 (%)
アメリカ	11,660	148	347	-199	325,790	39,043	45,191	-6,148	94,036	28.9%
インド	6,261	421	415	6	225,968	47,313	50,183	-2,870	49,494	21.9%
日本	3,126	19	44	-25	121,122	18,195	10,678	7,517	30,104	24.9%
韓国	2,065	47	50	-3	77,869	14,548	12,949	1,599	15,606	20.0%
ドイツ	1,539	19	4	15	51,752	2,736	2,065	671	7,959	15.4%
台湾	1,151	53	15	38	43,477	10,738	9,149	1,589	12,392	28.5%
ブラジル	1,576	30	55	-25	43,443	6,178	6,212	-34	14,192	32.7%
イタリア	1,326	20	13	7	43,007	3,616	4,819	-1,203	9,286	21.6%
カナダ	1,590	12	35	-23	37,314	4,378	4,641	-263	10,698	28.7%
中国	844	187	30	157	29,820	13,959	4,632	9,327	11,410	38.3%
その他	15,372	571	513	58	378,351	59,606	52,000	7,606	117,529	31.1%
合計	46,510	1,527	1,521	6	1,377,913	220,310	202,519	17,791	372,706	27.0%

* 年度末クラブ数・会員数には、ステータス・クオも含む

■日本は主要5カ国中で最も家族会員の割合が高い。2013年10月にスタートした家族会員パイロット・プログラムの成果だろう。世界の会員純増減を見ると、男性は子会員数の増加が非家族会員の増加を圧倒的に上回り、逆に女性は非家族会員の方が増えている。

主要5カ国の家族会員(子会員)の情勢
[2015年6月30日現在] 国際本部集計



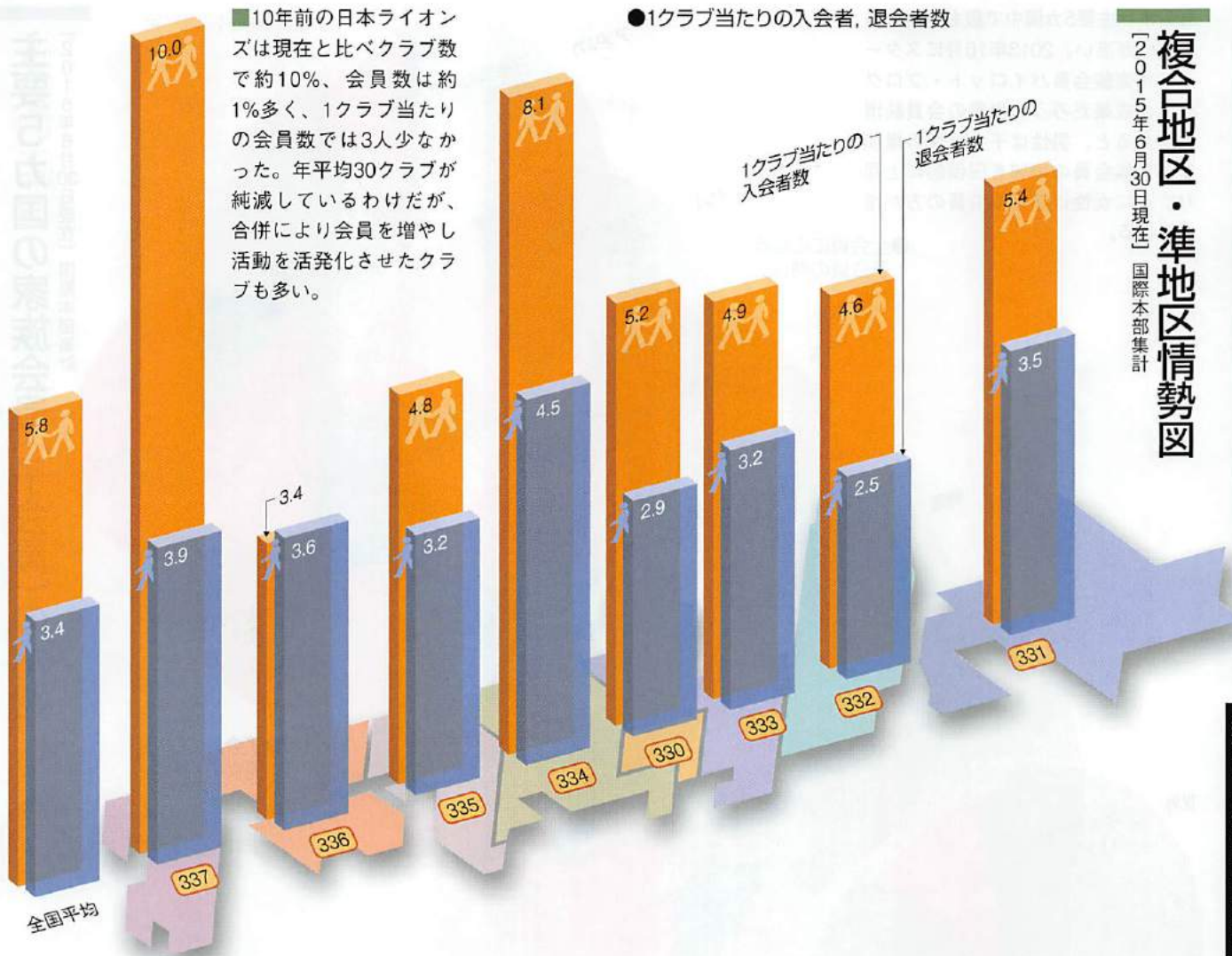
統計Ⅰ 世界のライオンズ

国	男性 会員数	男性会員数 純増減	男性子会員 純増減	男性 世帯主	男性 子会員	女性 会員数	女性会員数 純増減	女性子会員 純増減	女性 世帯主	女性 子会員
アメリカ	231,754	-7,590	68	25,585	3,871	94,036	1,444	-238	3,062	26,254
インド	176,504	3,911	681	33,442	12,212	49,494	-757	-769	1,795	33,931
日本	91,018	995	1,919	20,022	6,132	30,104	6,522	6,510	1,609	21,303
韓国	62,263	60	84	458	92	15,606	1,539	489	17	499
ドイツ	44,041	51	-3	284	37	7,959	197	-7	40	287
世界	1,005,207	811	3,907	112,507	36,329	372,706	16,995	7,342	12,573	117,992

複合地区・準地区情勢図
〔2015年6月30日現在 国際本部集計〕

●1クラブ当たりの入会者、退会者数

■10年前の日本ライオンズは現在と比べクラブ数で約10%、会員数は約1%多く、1クラブ当たりの会員数では3人少なかった。年平均30クラブが純減しているわけだが、合併により会員を増やし活動を活発化させたクラブも多い。

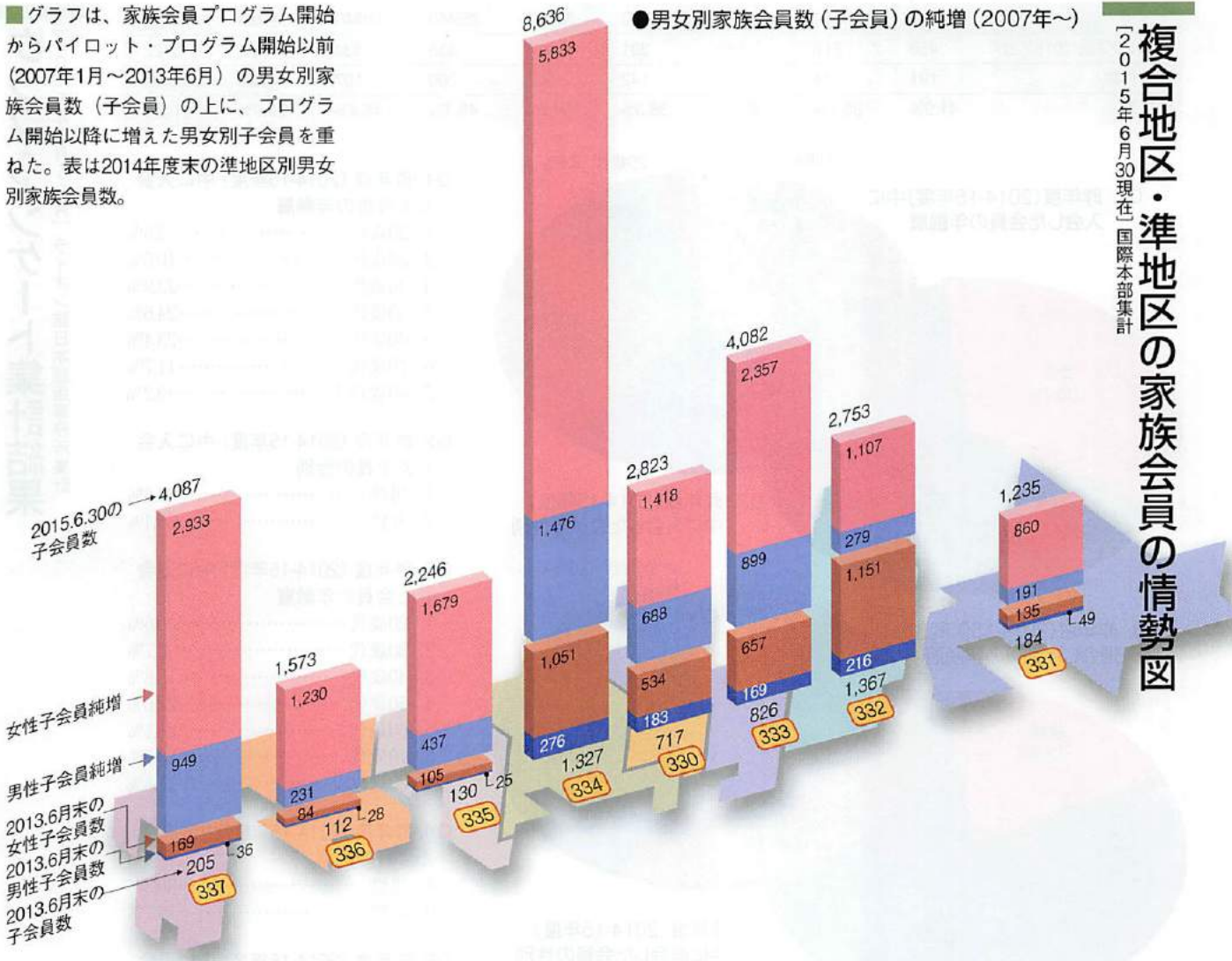


地区	クラブ数	クラブ純増減	会員数	新入	退会	会員純増減	平均会員数	地区	クラブ数	クラブ純増減	会員数	新入	退会	会員純増減	平均会員数
330-A	203	3	6,425	1,457	599	858	31.7	334-A	119	-1	7,046	1,458	573	885	59.2
330-B	166	0	4,769	609	492	117	28.7	334-B	81	0	5,389	621	478	143	66.5
330-C	88	-3	2,433	333	242	91	27.6	334-C	80	-2	3,777	460	316	144	47.2
330	457	0	13,627	2,399	1,333	1,066	29.8	334-D	99	1	6,179	629	377	252	62.4
331-A	74	1	2,770	465	311	154	37.4	334-E	52	0	2,575	326	179	147	49.5
331-B	85	-3	2,679	355	263	92	31.5	334	431	-2	24,966	3,494	1,923	1,571	57.9
331-C	53	1	1,953	328	167	161	36.8	335-A	83	-2	2,156	243	241	2	26.0
331	212	-1	7,402	1,148	741	407	34.9	335-B	170	-5	6,545	1,037	644	393	38.5
332-A	64	-1	2,081	271	156	115	32.5	335-C	120	1	4,119	626	330	296	34.3
332-B	53	0	2,415	332	155	177	45.6	335-D	65	0	1,998	201	167	34	30.7
332-C	68	-3	1,820	285	138	147	26.8	335	438	-6	14,818	2,107	1,382	725	33.8
332-D	73	0	2,412	279	194	85	33.0	336-A	148	-1	6,191	577	647	-70	41.8
332-E	56	0	2,023	330	133	197	36.1	336-B	95	-1	3,118	345	324	21	32.8
332-F	45	-1	1,400	146	125	21	31.1	336-C	97	-3	3,178	273	330	-57	32.8
332	359	-5	12,151	1,643	901	742	33.8	336-D	96	0	3,224	280	266	14	33.6
333-A	75	0	3,308	311	289	22	44.1	336	436	-5	15,711	1,475	1,567	-92	36.0
333-B	51	-1	1,563	134	156	-22	30.6	337-A	116	1	5,708	1,528	526	1,002	49.2
333-C	133	-3	3,780	313	358	-45	28.4	337-B	69	0	2,989	731	257	474	43.3
333-D	53	1	2,326	262	182	80	43.9	337-C	82	-1	4,342	1,087	309	778	53.0
333-E	79	0	4,347	901	279	622	55.0	337-D	78	-2	2,421	407	279	128	31.0
333	391	-3	15,324	1,921	1,264	657	39.2	337-E	57	-1	1,663	255	196	59	29.2
合計	3,126	-25	121,122	18,195	10,678	7,517	38.7								

■ グラフは、家族会員プログラム開始からパイロット・プログラム開始以前(2007年1月～2013年6月)の男女別家族会員数(子会員)の上に、プログラム開始以降に増えた男女別子会員を重ねた。表は2014年度末の準地区別男女別家族会員数。

● 男女別家族会員数(子会員)の純増(2007年～)

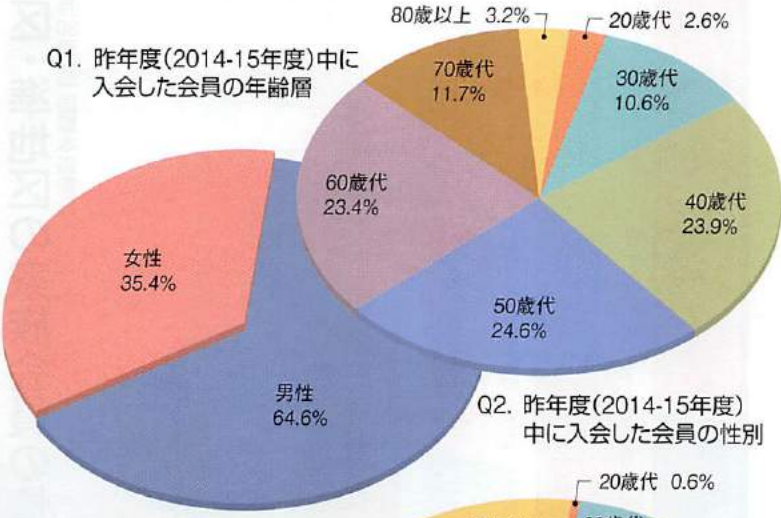
「2015年6月30現在」国際本部集計
複合地区・準地区の家族会員の情勢図



統計Ⅱ 日本のライオンズ

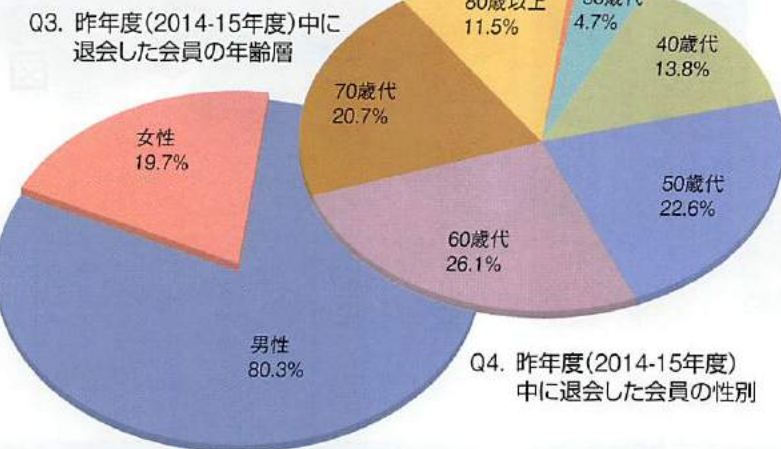
地区	男性 会員数	男性 純増減	男性 世帯主	男性 子会員	女性 会員数	女性 純増減	女性 世帯主	女性 子会員	地区	男性 会員数	男性 純増減	男性 世帯主	男性 子会員	女性 会員数	女性 純増減	女性 世帯主	女性 子会員
330-A	4,679	366	907	595	1,746	492	104	1,220	334-A	4,660	76	1,834	499	2,386	809	119	1,952
330-B	3,941	-7	436	155	828	124	59	438	334-B	3,470	-5	1,635	537	1,919	148	82	1,737
330-C	1,951	8	277	121	482	83	47	294	334-C	2,964	-3	693	111	813	147	23	671
330	10,571	367	1,620	871	3,056	699	210	1,952	334-D	3,927	60	1,942	410	2,252	192	109	1,975
331-A	2,224	-16	364	102	546	170	24	398	334-E	1,846	15	497	195	729	132	35	549
331-B	2,189	-87	364	60	490	179	10	371	334	16,867	143	6,601	1,752	8,099	1,428	368	6,884
331-C	1,623	48	237	78	330	113	11	226	335-A	1,732	-6	149	23	424	8	19	161
331	6,036	-55	965	240	1,366	462	45	995	335-B	4,861	48	1,100	284	1,684	345	114	1,132
332-A	1,647	39	272	70	434	76	19	260	335-C	3,477	45	348	83	642	251	8	299
332-B	1,612	66	640	127	803	111	24	665	335-D	1,608	-36	157	72	390	70	40	192
332-C	1,311	17	382	94	509	130	24	386	335	11,678	51	1,754	462	3,140	674	181	1,784
332-D	1,887	20	385	101	525	65	20	373	336-A	4,682	-102	848	198	1,509	32	117	927
332-E	1,600	32	292	58	423	165	15	306	336-B	2,660	-37	178	33	458	58	9	177
332-F	1,029	-10	233	45	371	31	38	268	336-C	2,936	-72	35	9	242	15	1	29
332	9,086	164	2,204	495	3,065	578	140	2,258	336-D	2,835	-2	188	19	389	16	4	181
333-A	2,579	3	518	158	729	19	31	549	336	13,113	-213	1,249	259	2,598	121	131	1,314
333-B	1,048	-10	295	93	515	-12	36	321	337-A	4,069	179	918	298	1,639	823	125	1,081
333-C	2,883	-79	378	264	897	34	75	452	337-B	2,149	46	674	168	840	428	43	663
333-D	1,708	30	480	146	618	50	18	493	337-C	2,855	191	1,000	443	1,487	587	103	1,106
333-E	2,884	159	1,102	407	1,463	463	90	1,199	337-D	2,078	-4	161	32	343	132	7	160
333	11,102	103	2,773	1,068	4,222	554	250	3,014	337-E	1,414	23	103	44	249	36	6	92
									337	12,565	435	2,856	985	4,558	2,006	284	3,102
合計	91,018	995	20,022	6,132	30,104	6,522	1,609	21,303									

	330MD	331MD	332MD	333MD	334MD	335MD	336MD	337MD	合計
全国クラブ数(2015.7.31)	456	211	359	391	431	438	434	402	3122
回答件数	191	74	137	142	235	200	197	120	1296
回答率	41.9%	35.1%	38.2%	36.3%	54.5%	45.7%	45.4%	29.9%	41.5%



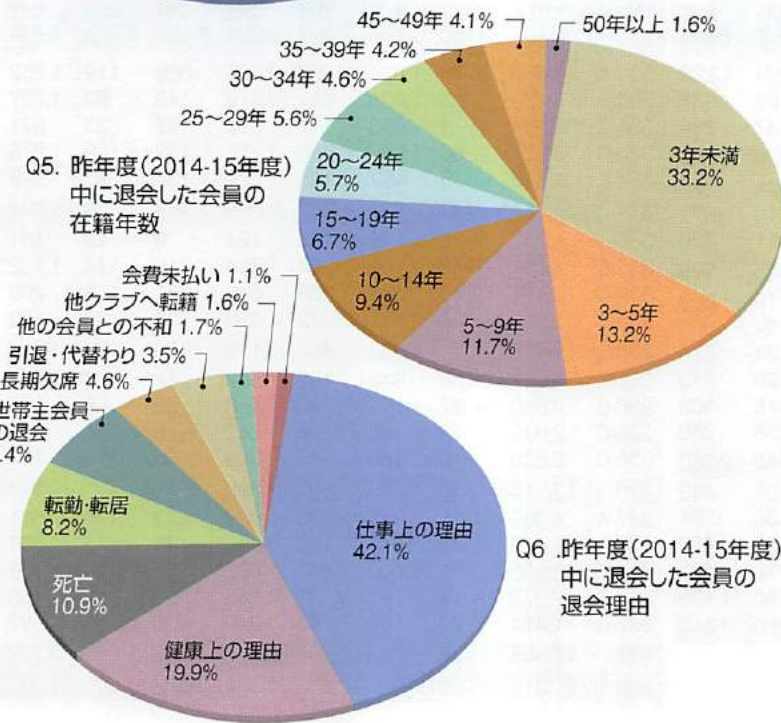
- Q1. 昨年度(2014-15年度)中に入会した会員の年齢層
1. 20歳代2.6%
 2. 30歳代10.6%
 3. 40歳代23.9%
 4. 50歳代24.6%
 5. 60歳代23.4%
 6. 70歳代11.7%
 7. 80歳以上3.2%

- Q2. 昨年度(2014-15年度)中に入会した会員の性別
1. 男性64.6%
 2. 女性35.4%



- Q3. 昨年度(2014-15年度)中に退会した会員の年齢層
1. 20歳代0.6%
 2. 30歳代4.7%
 3. 40歳代13.8%
 4. 50歳代22.6%
 5. 60歳代26.1%
 6. 70歳代20.7%
 7. 80歳以上11.5%

- Q4. 昨年度(2014-15年度)中に退会した会員の性別
1. 男性80.3%
 2. 女性19.7%



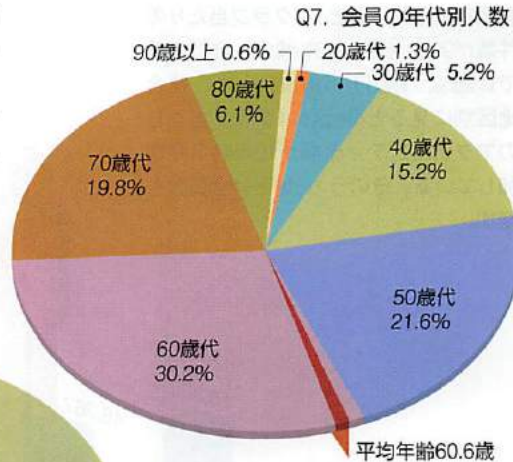
- Q5. 昨年度(2014-15年度)中に退会した会員の在籍年数
1. 3年未満33.2%
 2. 3~5年13.2%
 3. 5~9年11.7%
 4. 10~14年9.4%
 5. 15~19年6.7%
 6. 20~24年5.7%
 7. 25~29年5.6%
 8. 30~34年4.6%
 9. 35~39年4.2%
 10. 40~49年4.1%
 11. 50年以上1.6%

- Q6. 昨年度(2014-15年度)中に退会した会員の退会理由
1. 仕事上の理由42.1%
 2. 健康上の理由19.9%
 3. 死亡10.9%
 4. 転勤・転居8.2%
 5. 世帯主会員の退会6.4%
 6. 長期欠席4.6%
 7. 引退・代替わり3.5%
 8. 他の会員との不和1.7%
 9. 他クラブへ転籍1.6%
 10. 会費未払い1.1%

Q7. 会員の年代別人数

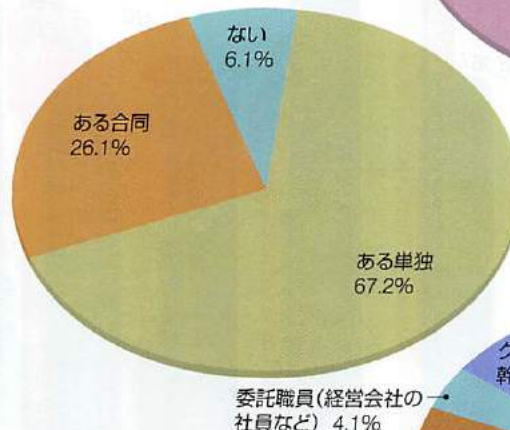
- 1. 20歳代1.3%
- 2. 30歳代5.2%
- 3. 40歳代15.2%
- 4. 50歳代21.6%
- 5. 60歳代30.2%
- 6. 70歳代19.8%
- 7. 80歳代6.1%
- 8. 90歳以上0.6%

■ Q11、Q12では5年前に実施した同様のアンケートと比べ、ウェブサイトを持っているクラブは約11ポイント増加、Eメール利用は28ポイント増えているが、ファクス及び郵便の使用率は変わらない。複合地区によっても違いがあるようだ。



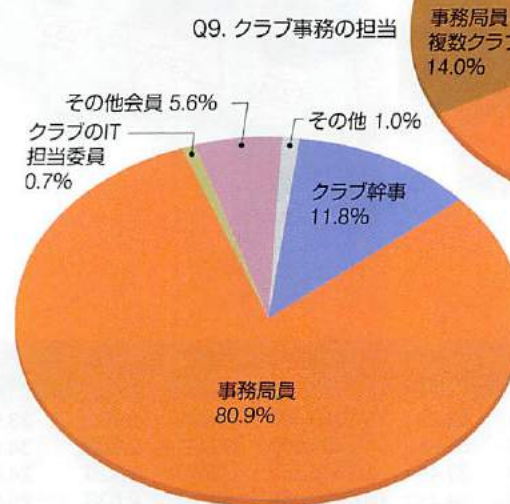
Q8. 固定のクラブ事務局の有無

- 1. ある：単独67.2%
- 2. ある：合同26.1%
- 3. ない6.7%



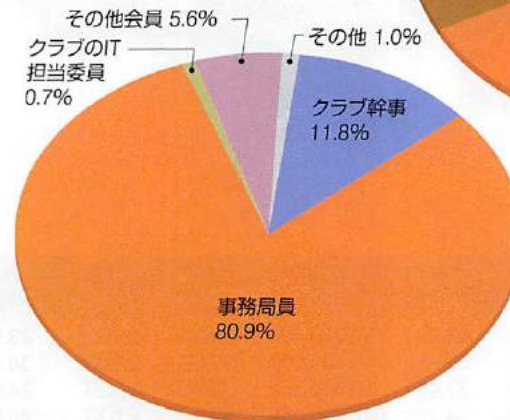
Q9. クラブ事務の担当

- 1. 事務局員 (1人が1クラブ担当)65.5%
- 2. 事務局員 (1人が複数クラブ担当)14.0%
- 3. 委託職員 (経営会社の社員など)4.1%
- 4. クラブ幹事7.4%
- 5. その他の会員7.7%
- 6. その他1.3%



Q10. MyLCI、サバンナ等インターネットによる報告を主に誰が行うか

- 1. クラブ幹事11.8%
- 2. 事務局員80.9%
- 3. クラブのIT担当委員0.7%
- 4. その他の会員5.6%
- 5. その他1.0%



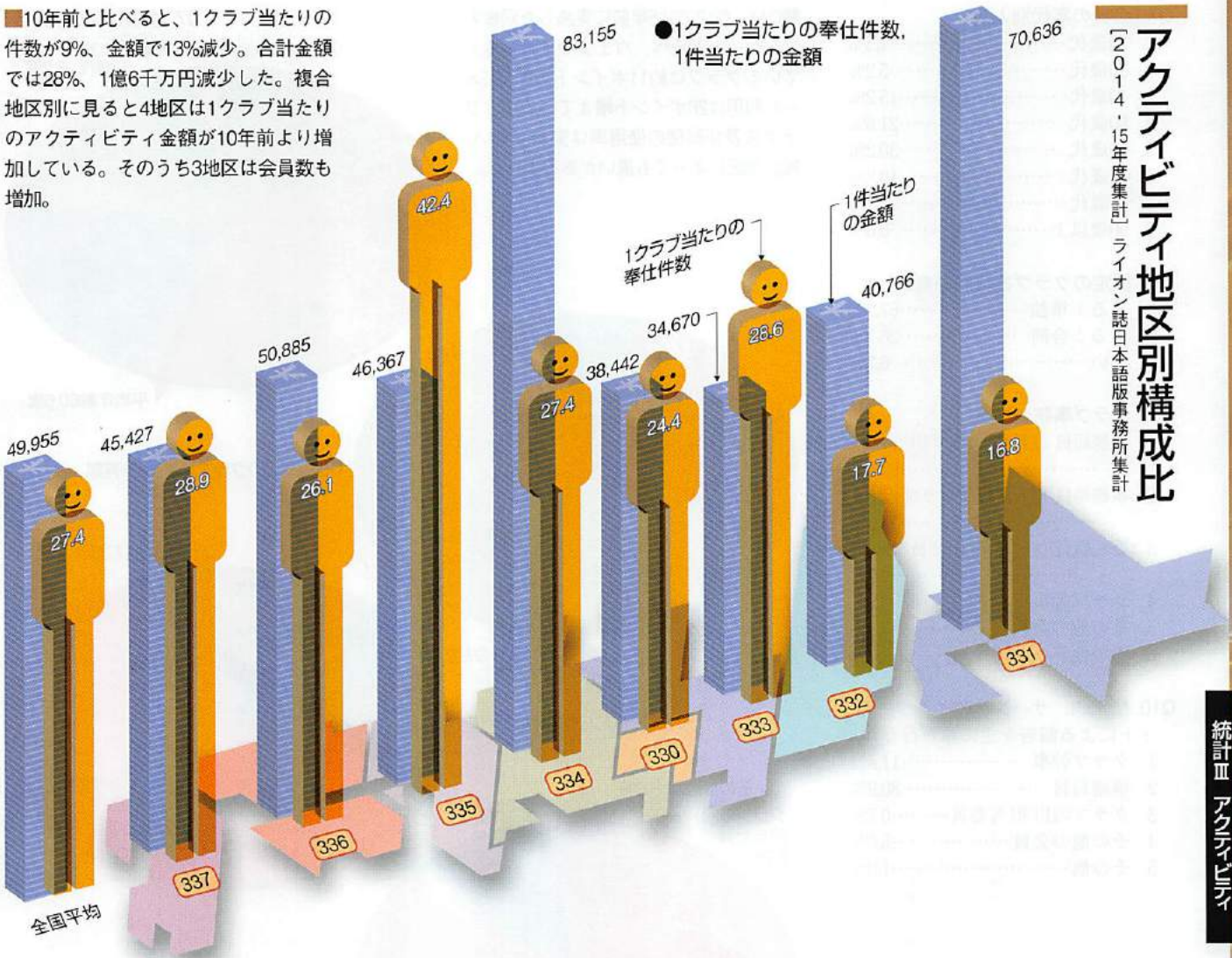
Q11. クラブのホームページの有無(複数回答可)

	330MD	331MD	332MD	333MD	334MD	335MD	336MD	337MD	合計
ウェブサイト	45.0%	43.2%	19.0%	47.9%	70.2%	55.0%	59.9%	52.5%	51.5%
フェイスブック	8.4%	12.2%	7.3%	14.8%	18.7%	22.5%	14.7%	18.3%	15.1%
ツイッター	2.1%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	1.5%	1.5%	0.0%	1.0%
その他のSNS等	2.1%	1.4%	1.5%	3.5%	1.7%	1.5%	2.0%	0.8%	1.9%
ない	49.7%	52.7%	74.5%	41.5%	24.3%	34.0%	36.5%	38.3%	41.5%

Q12. 会議案内等、会員への通信手段(複数回答可)

	330MD	331MD	332MD	333MD	334MD	335MD	336MD	337MD	合計
Eメール	66.5%	52.7%	58.4%	57.7%	76.2%	84.0%	82.2%	72.5%	71.3%
ファクス	89.5%	89.2%	93.4%	92.3%	97.4%	94.5%	91.4%	93.3%	93.1%
ハガキなどの郵送	26.7%	25.7%	19.7%	13.4%	17.0%	19.5%	32.0%	23.3%	22.1%
クラブのホームページ(SNSを含む)	3.7%	1.4%	0.7%	2.1%	6.8%	6.0%	4.6%	6.7%	4.4%
その他	10.5%	13.5%	13.1%	7.7%	6.4%	6.0%	6.1%	10.0%	8.5%

■10年前と比べると、1クラブ当たりの件数が9%、金額で13%減少。合計金額では28%、1億6千万円減少した。複合地区別に見ると4地区は1クラブ当たりのアクティビティ金額が10年前より増加している。そのうち3地区は会員数も増加。



「2014・15年度集計」ライオン誌日本語版事務所集計
アクティビティ地区別構成比

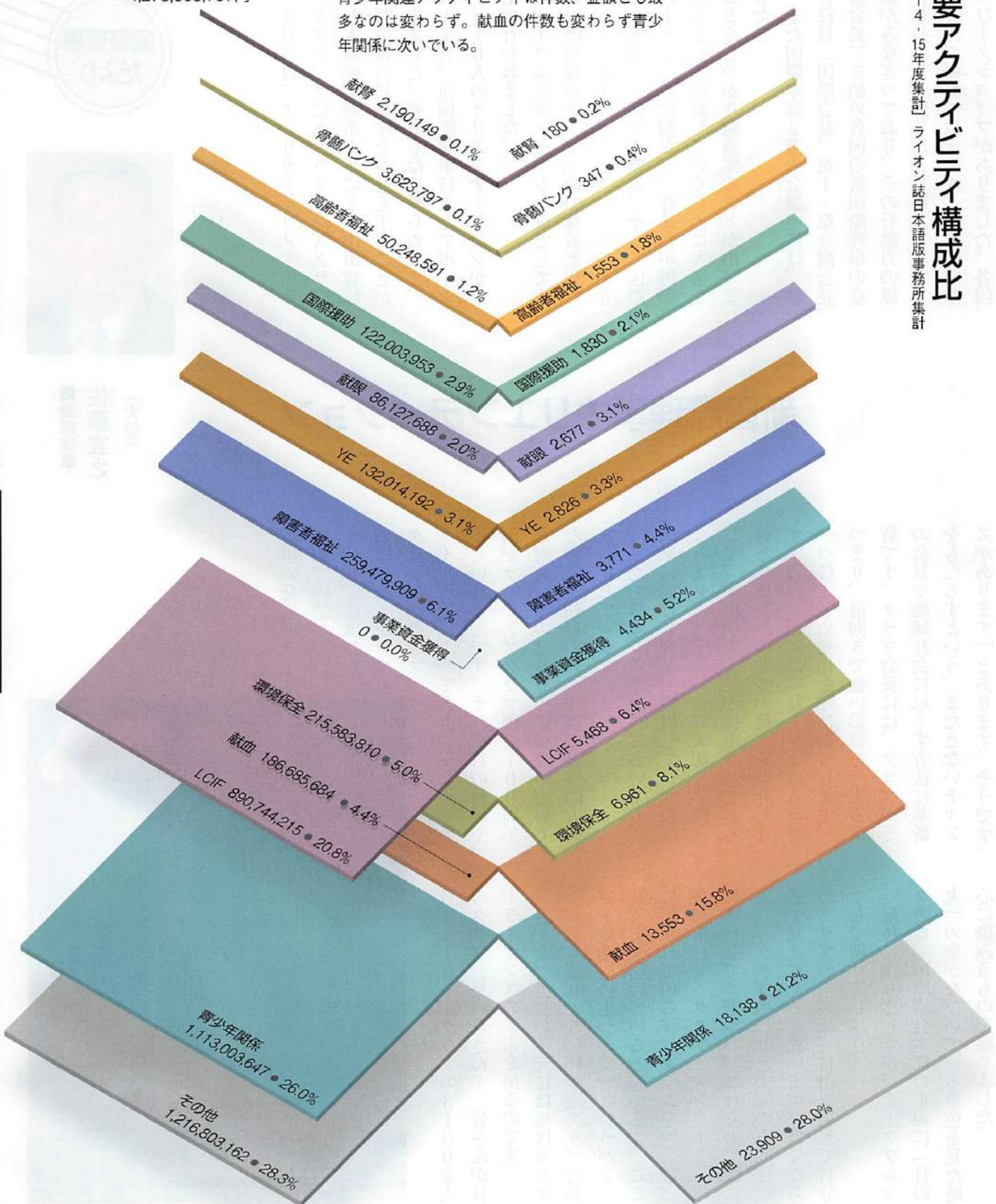
統計Ⅲ アクティビティ

地区	件数	1クラブ 当たり件数	アクティビティ 金額合計	1件 当たり金額	資金獲得 金額	地区	件数	1クラブ 当たり件数	アクティビティ 金額合計	1件 当たり金額	資金獲得 金額
330-A	4,561	22.5	197,446,905	43,290	37,010,453	334-A	2,792	23.5	418,959,956	150,057	14,418,615
330-B	4,478	27.0	160,576,826	35,859	43,795,000	334-B	2,803	34.6	162,410,723	57,942	14,471,726
330-C	2,110	24.0	70,565,929	33,444	26,566,552	334-C	1,920	24.0	134,873,303	70,247	11,875,815
330	11,149	24.4	428,589,660	38,442	107,372,005	334-D	2,633	26.6	148,845,808	56,531	3,314,548
331-A	1,336	18.1	132,725,632	99,346	14,716,962	334-E	1,671	32.1	117,724,219	70,451	8,100,169
331-B	1,109	13.0	74,525,471	67,201	4,974,953	334	11,819	27.4	982,814,009	83,155	52,180,873
331-C	1,124	21.2	44,848,481	39,901	1,764,567	335-A	2,964	35.7	153,022,027	51,627	45,386,125
331	3,569	16.8	252,099,584	70,636	21,456,482	335-B	7,883	46.4	382,771,754	48,557	25,631,531
332-A	1,180	18.4	45,680,764	38,713	7,702,261	335-C	6,073	50.6	249,917,209	41,152	7,651,291
332-B	944	17.8	43,063,007	45,618	1,962,259	335-D	1,634	25.1	74,574,424	45,639	1,909,984
332-C	903	13.3	46,564,194	51,566	1,931,800	335	18,554	42.4	860,285,414	46,367	80,578,931
332-D	1,301	17.8	59,520,752	45,750	2,072,034	336-A	4,316	29.2	196,147,536	45,447	19,200,635
332-E	1,414	25.3	47,444,896	33,554	3,420,287	336-B	1,764	18.6	94,691,099	53,680	8,224,798
332-F	607	13.5	16,552,799	27,270	1,534,731	336-C	2,628	27.1	178,266,025	67,833	13,908,972
332	6,349	17.7	258,826,412	40,766	18,623,372	336-D	2,689	28.0	110,829,762	41,216	14,885,168
333-A	1,999	26.7	67,049,526	33,542	5,602,014	336	11,397	26.1	579,934,422	50,885	56,219,573
333-B	960	18.8	35,376,882	36,851	8,144,216	337-A	5,015	43.2	235,913,355	47,042	73,989,091
333-C	4,079	30.7	133,248,738	32,667	26,530,822	337-B	1,991	28.9	61,547,189	30,913	26,760,480
333-D	1,399	26.4	51,578,935	36,868	9,043,179	337-C	1,779	21.7	101,635,126	57,130	18,710,115
333-E	2,740	34.7	100,249,888	36,588	12,343,762	337-D	1,561	20.0	67,446,054	43,207	2,674,900
333	11,177	28.6	387,503,969	34,670	61,663,993	337-E	1,287	22.6	61,913,603	48,107	4,792,872
全国平均	49,955	27.4	4,278,508,797	49,955	525,022,687	合計	85,647	27.4	4,278,508,797	49,955	525,022,687

●項目別金額金額合計
4,278,508,797円

■10年前のアクティビティの総額からは1億6千万円減少する中、献血とLCIFの金額は増加した。青少年関連アクティビティは件数、金額とも最多なのは変わらず。献血の件数も変わらず青少年関係に次いでいる。

●項目別件数件数合計
85,647件



主要アクティビティ構成比
「2014・15年度集計」ライオン誌日本語版事務所集計



■国際理事
佐藤宜之
(大分)

8月3日、アメリカ・イリノイ州オークブルックにあるライオンズクラブ国際本部の玄関ホールにて、山田實紘国際会長の初登庁をお迎えすることが出来ました。感激も冷めやらぬまま、5〜7日、新国際理事17人とアポイントイー6人のオリエンテーションが本部で行われました。

オープニング・セッションとして山田国際会長のテーマ「命の尊敬と和」の概説に始まり、本部スタッフの紹介と本部運営に関する概説、そして国際理事としての役割など、今後私が国際理事として活動していくために大切なことをしっかりと勉強することが出来ました。

また国際本部2階の会議室には、執行役員（国際会長、第1・第2副会長、前会長）を始め各国の新国際理事の意欲がみなぎっており、その行動力の源をしっかりと感じた3日間でした。今回の研修ではテーマごとに何回かのワークショップがありました。各国

新国際理事オリエンテーション

理事の発表やテーブルでの話し合いを通して認識したのは、ライオンズクラブの活動のスタイルが国によって大きく異なっているということ。それぞれの地域や国がライオンズクラブ創設100周年を迎え、次の200年につなぐために、独自のスタイルで発展的方向を目指しています。

私たち日本ライオンズにおいても、未来に向けて変革・発展していかなければなりません。その一つの大切な手段として、山田国際会長が提唱されておられる「成功への七つの鍵」を紹介します。資料冒頭には「リーダーは人々を一つにまとめ変化を呼び起こします。つまり、前向きで強い影響を与える革新です。クラブ会長には、クラブがその会員や地域社会に尽くす方法に革新をもたらし」とあり、また「ないチャンスがあります」とあります。そうです。



日本3100余クラブの3100余人のクラブ会長の皆さん！皆さんが日本ライオンズの未来を創るのです。各クラブ会長の手元には地区ガバナ

ーから「2015・16年度クラブ会長賞・成功への七つの鍵」というパンフレットが届いていると思います。ここに書かれているプログラムを例会などを利用して、クラブ・メンバーと一緒に実行してください。これらの実践により、クラブの誇りと未来の方向性が必ず見えてくると思います。自分たちのクラブの未来は、自由な発想で自分たちで創りましょう。最後になりましたが、オークブルックの地、国際協会本部の正面に「日の丸」の旗がなびいている景色を見た時に染みるものを感じました。

LIONS NEWS CASSETTE

八複合地区推薦の2016～18年国際理事候補者が決定

8月4日、第1回国際理事候補者選挙管理委員会（大羽義定委員長）が開催された。会議では、2016～18年国際理事の東洋・東南アジア（OSEA）地域の定数が3人であること、OSEAL合意により日本、韓国、台湾から各1人が立候補すること、6月の現・次期議長引き継ぎ会議で日本の理事は330複合とすると申し合わされていることを確認。国際理事立候補者推薦手続規則のつとより、7月31日締切までに推薦要望書の提出があった中村泰久元地区ガバナー（330複合地区／埼玉県・大宮北ライオンズクラブ）が有資格者であることを確認した上、日本の16～18年国際理事候補者として推薦することを決定した。

GMT・GLT・FWT・100周年記念実行委員会の連携で会員増強を

8月11日、東京都中央区の日本ライオンズ連絡事務所において、全日本GMT・GLT・FWT・100周年実行委員会合同会議が開催された。国際協会創設100周年を2年後に控えて今年4月から100周年記念会員増強チャレンジが開始されており、それぞれ専門分野で会員増強に取り組む国際チームが連携してこれに取り組もうと、高田順一100周年実行委員会副委員長（会員増強チーム）、GLT（指導力育成



チーム）、FWT（家族及び女性チーム）の各会則地域副リーダー、東西のエリア・リーダーと高田副委員長が出席し、活動状況の報告と、今後の目標や連携について話し合いが持たれた。

日本のGMTは山田實絃国際会長が第2副会長に就任した13・14年度から3年間で会員を20万人にする倍増計画に取り組んでいる。鈴木誓男GMT会則地域副リーダーは最終年度に当たる今年度の会員増強目標を8万人とし、GMTで4万人（東西各2万人）、FWTで4万人（東西各2万人）を増強してこれを達成する方針を打ち出した。これを受けて不老安正GLT会則地域副リーダーは、指導力育成を使命とするGLTとしても、特に退会防止に注力してGMT、FWTと共に会員増強を推し進めたいと述べた。また河合悦子FWT会則地域副リーダーは、FWTに対する認知度はまだ低いのが現状で、10月21日に名古屋市で開催するFWT全日本女性シンポジウムを成功させて機運を高めたいと話した。この日の会議でGMT、GLT、FWTの三つのチームと100周年委員会が一丸となり目標達成のために協力することを確認し「会員増強プロジェクト・チーム」を発足させた（37ページ関連記事）。今後は各複合地区においても四つのチームが情報を共有し、連携を図ることを申し合わせた。

FWT全日本会議研修会開催

【河合悦子FWT会則地域副リーダー】7月29日、愛知県名古屋市のキャッスルプラザにお



いてFWT全日本会議研修会が開催された。山田實紘国際会長を始め、西川義規、安井克之、佐藤宜之の3人の国際理事、鈴木誓男国際理事会アポイントイーにもご出席頂き、格調高い研修会となった。全体の出席者は、FWT第5会則地域副リーダー、東日本・西日本エリアリーダー、GMT西日本エリアリーダー、FWTの各複合地区正副コーディネーター及び各準地区コーディネーター他関係者100余人。

山田国際会長は記念スピーチで、ご自身のテーマ「命の尊厳と和」について触れ、奉仕を通じて世界を一つにとの思いを強く語られた。また、新たな柱として組織されたFWTへの期待

が多であることも出席者全員に深く浸透する基調講演となった。その後の会議ではGLT、GMT、FWT各組織の連携、FWTの活動として4万人増強を目指す会員増強、全国的奉仕活動、既に開始されている地区の活動事例等、内容の濃い話が各担当の方々からなされた。

後半の一部に公認ガイディング・ライオンの資格取得セミナーも含まれるとはいえ、朝9時から午後3時まで、昼食をはさんで6時間もの会議は長すぎるのではと心配していたが、熱気と緊張の中、あつという間に時間が経過。大きな課題に取り組みうとする参加者の熱意、気迫、集中力は、FWTのこれからの活動に明るい未来を感じさせる研修会であった。

FWTは新たな組織ゆえ、メンバーの皆様への認識も今一つの感があるが、10月21日には名古屋のキャッスルプラザにおいて全日本FWTシンポジウムを開催予定となっている。ぜひメンバー各位のご協力をお願い申し上げます。

337・E地区ガバナー任命

地区ガバナーの逝去により空席となっていた337・E地区ガバナーに、桑崎陽彦（熊本黄壁城ライオンズクラブ）が任命された。同地区の推薦を受け執行委員会会議が審議し任命したもの。桑崎は2015・16年度地区幹事を務めていた。



くわさき たかひこ（熊本黄壁城ライオンズクラブ）87年入会、02年度地区会計、南くわさき代表取締役、趣味：登山・サイクリング、年齢：76歳

タイ・バンコクで第54回OSEALフォーラム開催

第54回東洋・東南アジア(OSEAL)フォーラムは12月3～6日、タイ・バンコクで開催される。開会式はバンコク国際貿易展示センター(BITEC)、その他の行事は本部ホテルのセントラ・グラランド・アット・セントラル・ワールド・ホテルで開催される。主な日程は次の通り(8月末現在・組織委員会発表)。

■12月3日(木) 9～20時：登録とバザール
 ■12月4日(金) 9～20時：登録とバザール
 10時半～14時半：フード・フェスティバルとバザール(BITEC)
 14～16時：開会式(BITEC)
 17時半～19時：第99回国際大会&ジャパン・レセプション

■12月5日(土) 9～20時：登録とバザール
 9時半～10時半：100周年セミナー
 10時半～12時：国際会長テーマ・セミナー
 13～14時：LCIFセミナー/レオ・フォーラム&セミナー

14～15時：ライオンズクエスト・セミナー/YCEセミナー
 15時半～16時半：言語別セミナー
 19～22時：国際会長晩餐会

■12月6日(日) 10時～12時：閉会式

■公式ウェブサイト：www.oscal2015.org

ホノルル国際理事会で承認されたLCIF交付金

6月のホノルル国際理事会でLCIF交付申

2014-15年度ライオン誌日本語版事務所決算公告

貸借対照表 (単位:円)

2015年6月30日現在

資産の部	263,671,966	負債の部	40,064,225
流動資産	255,912,245	流動負債	(8,050,806)
現金	26,828	未払金	6,617,269
普通預金	31,093,219	前受金	572,000
定期預金	180,000,000	預り金	861,537
郵便振替貯金	41,006,773		
未収入金	114,925		
貯蔵品	110,007		
頒布品	1,988,567		
前渡金	704,263		(32,013,419)
前払費用	661,802	固定負債	32,013,419
立替金	205,861	退職給付引当金	
仮払金	0		
固定資産	(7,759,721)	正味財産の部	223,607,741
有形固定資産	(69,301)	基金	130,000,000
什器備品	69,301	資料整備準備金	13,342,234
無形固定資産	(239,200)	事務改善等積立金	21,903,461
電話加入権	239,200	為替差損準備金	25,408,786
その他の固定資産	(7,451,220)	未処分取支差額金	(32,953,260)
差入保証金	7,451,220	前期繰越取支差額金	32,853,134
		当期取支差額金	100,126
合計	263,671,966	合計	263,671,966

収支計算書 (単位:円)

自2014年7月1日
至2015年6月30日

収入の部			
科目 項目	予算額	決算額	差額
購読料収入	116,280,000	120,521,221	△ 4,241,221
国際協会補助金	59,280,000	62,935,721	△ 3,655,721
特別負担金	57,000,000	57,585,500	△ 585,500
広告料収入	3,000,000	2,509,704	△ 490,296
その他収入	4,865,000	3,502,032	1,362,968
頒布品取支差額	3,000,000	1,686,219	1,313,781
受取利息	65,000	61,307	3,693
雑収入	1,800,000	1,754,506	45,494
特別収入	871,200	1,242,720	△ 371,520
事務改善等積立金取崩高	871,200	1,242,720	△ 371,520
為替差損準備金取崩高	0	0	0
収入合計	125,016,200	127,775,677	△ 2,759,477
合計	125,016,200	127,775,677	△ 2,759,477
支出の部			
科目 項目	予算額	決算額	差額
直接出版費	64,285,000	64,511,700	△ 226,700
印刷費	34,800,000	34,611,148	188,852
発送事務費	14,400,000	14,048,087	351,913
旅費交通費	5,500,000	6,563,691	△ 1,063,691
編集関係諸費	500,000	297,901	202,099
原稿料・編集費	9,000,000	6,133,216	2,866,784
広告関係諸費	85,000	5,573	79,427
増刊号印刷・発行		2,852,084	△ 2,852,084
委員会費	5,125,000	4,647,206	477,794
旅費交通費	5,000,000	4,327,610	672,390
会議費	100,000	22,680	77,320
雑費	25,000	296,916	△ 271,916
事務所移転関連費		177,880	△ 177,880
東日本大震災被災クラブ特別費	720,000	713,840	6,160
事務費	54,886,200	57,624,925	△ 2,738,725
人件費	31,500,000	31,133,103	366,897
福利厚生費	5,100,000	5,135,453	△ 35,453
旅費交通費	1,400,000	1,183,140	216,860
通信費	1,600,000	1,463,390	136,610
備品費	150,000	222,410	△ 72,410
事務用品費	600,000	815,104	△ 215,104
図書費	20,000	18,330	1,670
消耗品費	20,000	22,702	△ 2,702
IT関連費	2,151,200	2,250,072	△ 98,872
顧問料	777,600	777,600	0
支払手数料	80,000	62,106	17,894
保守・修繕費	0	0	0
借室料	7,900,000	7,899,120	880
水道光熱料	150,000	155,124	△ 5,124
租税公課	400,000	227,245	172,755
減価償却費	50,000	46,850	3,150
退職給付費用	2,500,000	5,759,259	△ 3,259,259
雑費	487,400	453,917	33,483
固定資産廃棄損	0	0	0
支出合計	125,016,200	127,675,551	△ 2,659,351
当期収支差額金	0	100,126	△ 100,126
合計	125,016,200	127,775,677	△ 2,759,477

請事業の審査が行われ、54件307万1671ドルの一般援助交付金、国際援助交付金、四大交付金が承認された。うち日本への交付は2件、11万ドルだった。申請地区と事業内容は次の通り。

▼32・E地区 II 障害者作業所の建設7万5千ドル

▼335・D地区 II フィリピンの小学校拡張3万5千ドル

ライフスキル教育とライオンズクエストに関する書籍の発行

ライオンズクエスト・プログラムによるライフスキル教育とはどういうものかを解説し、教育現場における実践の事例などを紹介する書籍『ライフスキル教育入門』が出版された。LC I Fから日本国内におけるライオンズクエスト



本文183頁 / 定価1,200円 / 発行所: 風人社 (TEL.03-3325-3699)

ト・プログラムの版權管理と普及促進を委託されている特定非営利活動法人青少年育成支援フォーラム (J I Y D) が作成したもの。ライオンズクエスト認定講師の北山敏和氏らの執筆によるライフスキル教育とライオンズクエストプログラムの解説、プログラムの教育効果を評価する調査の報告の他、プログラム導入校の成

会議録

果報告や普及活動に取り組むライオンズ会員の寄稿も収められ、ライオンズクエストの全体像を理解することが出来る。

■第1回国際理事候補者選挙管理委員会 (8月4日) ①委員長の互選②国際理事立候補者推薦手続規則の確認③16、18年度国際理事選出の確認④推薦要望を提出した国際理事候補者⑤推薦要望書の内容確認と審議⑥決定に伴う事務処理

■第1回ライオン誌日本語版委員会 (8月6日) ①2014、15年度ライオン誌日本語版事務所「決算報告」②2014、15年度ライオン

東京・八重洲に日本ライオンズ事務所開所



日本ライオンズ連絡事務所とライオン誌日本語版事務所が共に東京・八重洲の新事務所に移転し、9月1日に開所式が開かれた。

開所式には西川義規、安井克之、佐藤宜之各国際理事、鈴木誓男アポイントイー、山浦晟暉元国際理事、今年度並びに昨年度複合地区ガバナー協議会議長、ライオン誌日本語版委員会委員らが出席し、神職による事務所移転清祓式が厳粛に執り行われた。

新事務所はJR東京駅八重洲南口から徒歩3分程度とアクセス至便。会議スペースでは八複合地区ガバナー協議会議長連絡会議、各種委員長連絡会議など、全日本レベルの会議が開催される。



■住所：東京都中央区八重洲2-6-15
JOTOビル9階

■アクセス：JR東京駅八重洲南口から徒歩3分

■日本ライオンズ連絡事務所

TEL：03-3262-1263（代表）

FAX：03-3241-4388

■ライオン誌日本語版事務所

TEL：03-6674-8777（代表）

FAX：03-6674-8781

誌日本語版事務所「監査」報告③2015・16年度ライオン誌日本語版委員会委員長、編集長選出④「ライオン誌日本語版委員会方針」の確認⑤2015・16年度ライオン誌日本語版予算⑥8月号（7月21日見本）9万5400部発行⑦9月号記事内容の確認⑧10月号以降台割（案）と主要記事予定⑨事務所統合委員会⑩eMMRサバンナ⑪ライオン誌デジタル化⑫ライオン誌日本語版出版物⑬その他

解散クラブ

8月11東京ひかりえ

訃報

元国際役員

髙瀬澤嘉門（北海道・札幌ポプラ）

8月10日死去。76歳。07年度331・A地区ガバナー。

髙福田律三（長崎県・大村）

8月16日死去。93歳。82年度337・C地区ガバナー。

髙竹本義直（北海道・釧路ぬさまい）

8月27日死去。83歳。03年度331・B地区ガバナー。

■献眼者

7月11髙滝澤てる子（長野県・更埴）／髙住井鐵造（滋賀県・八日市）

◎ライオンとしての多大な功績をたたえ、ご冥福をお祈り申し上げます。

会員倍増計画レポート①

全日本会員増強プロジェクトチーム 誕生

去る8月11日、日本ライオンズ連絡事務所にて、GMT・GLT・FWT・100周年実行委員会の合同会議が開催されました。

山田實紘国際会長の大きな目標である会員倍増計画について審議を行い、4委員会挙げての全日本レベルの会員増強プロジェクト・チームが誕生致しました。

会員数20万人という目標の達成に向けて、今後の展開が大いに期待される、新たな取り組みとなります。

本年度は月間新会員数ベスト6地区と地区ガバナーを毎月継続して掲載致します。

(GMTエリアリーダー／丸山正芳)
〔全日本会員増強プロジェクトチームのメンバー〕

GMT会則地域副リーダー／国際理

7月新会員数ベスト6地区



☆第1位 337-A地区
139人増
藤井勝彦地区ガバナー



☆第2位 335-B地区
113人増
中村猛地区ガバナー



☆第3位 334-A地区
111人増
加藤史典地区ガバナー



☆第4位 335-C地区
109人増
永田賢司地区ガバナー



☆第5位 330-B地区
107人増
尾形慶三地区ガバナー



☆第6位 330-A地区
96人増
近藤正彦地区ガバナー

(国際本部集計／7月末現在)



GMTエリアリーダー
丸山正芳
国際会長補佐官
牛木 護



GLT会則地域副
リーダー／元国際
理事
不老安正



GMTエリアリー
ダー(西日本)
国際会長補佐官
丸山正芳



GMTエリアリー
ダー(東日本)
国際会長補佐官
金子正之



事会アポイント
国際会長首席補佐官
鈴木哲男



国際協会100周
年実行委員会会則地
域副リーダー／元国
際理事 高田順一



FWTエリアリー
ダー(西日本)
国際会長補佐官
松前龍宗



FWTエリアリー
ダー(東日本)
国際会長補佐官
大石 誠



FWT会則地域副
リーダー
河合悦子



GLTエリアリー
ダー(西日本)
国際会長補佐官
坂勝喜

東日本大震災 復興だより

●岩手県釜石市 観光による地域活性化を図る



9月27日、釜石市鈴子町のシープラザ遊で、釜石JAZZ&POPフェスティバル2015が開催される。主催は同フェスティバル実行委員会だが、事務局は釜石ライオンズクラブ事務局に置かれ、実行委員長を同クラブの髙山崎健が務めるなど、実質的には釜石ライオンズクラブの結成50周年記念事業として実施される。

フェスティバルは、東日本大震災で被災された方たちの元氣回復と、釜石市の復興を後押しすることを主目的に開催。そのため、来場者参加型ダンスによる地域交流促進や、幅広い年齢層に応じた音楽により「賑わいコミュニティ」を増進させることなどを狙っている他、将来的には県内外からの観光客の取り込みも図り、観光交流を含む地域活性化につなげたいと企画した。

被災地ではこのところ、仕事や住宅などで生活再建が進む人と、立ち止まったままなかなか前に進めない人の二極化が顕著になっている。前に進めない人たちの中には心も身体も閉じこもり、孤立を深めている人も少なくない。

東日本大震災後の社会不安の高まりを受けて、国の補助金で2012年にスタートした無料相談ダイヤルにも電話が殺到しているという。特に岩手、宮城、福島県の被災地専用ダイヤルには、全国平均の2倍以上の相談が寄せられており、相談内容は「自殺」が3割、「DV・性暴力」「ギャンブル、アルコール依存」が2割と、深刻な悩みが際立っている。

そんな中、釜石JAZZ&POPフェスティバルは、震災直後から被災地支援を続けてきたシンガーソングライターの八神純子さんを始め、被災した方たちの元氣づけに取り組んできた団体や個人に依頼し、心のケアになるような演目で構成。また、被災した方たちが来場しやすいうような仮設住宅と会場を送迎バスで結ぶ他、キッチンカーや仮設店舗などの協力で飲食の提供も行う。

釜石ライオンズクラブでは今回のフェスティバルを第1回に、今後毎年定期的に開催したいと考えており、釜石市や釜石観光物産協会などにも協力を求め、更なる規模の拡大と定着を目指している。

橋野高炉跡の世界遺産登録とラグビー・ワールドカップの開催

この7月、ドイツ・ボンで開催されたユネスコ世界遺産委員会で、「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が世界遺産に登録された。その構成資産の中には、釜石市にある橋野鉄

鉱山（橋野高炉跡及び関連遺跡）も含まれている。

橋野高炉跡は近代製鉄の父と言われる大島高任の技術指導により、1858年から翌年にかけて建設されたもので、現存する最古の洋式高炉跡として国の史跡に指定されている。1984年にはアメリカ金属協会から歴史的遺産と認められ、「ヒストリカル・ランドマーク賞」を受賞するなど、国内外で評価されてきた。

橋野鉄鉱山には、採掘場から運搬路を経て高炉に至る、製鉄工程全体の遺構が残っており、世界遺産の登録面積は約40ヘクタール。世界遺産の登録がほぼ確実となった7月5日には早速、普段の休日の10倍以上となる千人を超す見学者が訪れたが、駐車場には他県ナンバーやレンタカーも





目立ったという。

また3月2日にはアイルランド・ダブリンで開催されたラグビーワールドカップリミテッド理事会で12の開催都市が最終承認された。その中に釜石市の名前も入っていた。釜石と言えば、「北の鉄人」新日鉄釜石ラグビー部が、前人未到の日本選手権7連覇を果たしたことで知られ、「ラグビーのまち」と呼ばれる。それだけに、今回の開催地決定は釜石市民を大いに喜ばせる出来事だった。今後、津波で壊滅的な被害を受けた鶴住居地区に新しいスタジアムを建設することになっており、課題も多いのだろうが、「被災地に希望を」「子どもたちに夢を」という招致関係者の熱意と努力が実った形だ。

釜石はまゆり飲食店街の4年目

世界遺産登録やラグビーW杯開催などの明るい話題は、少しずつ観光面にも効果を見せ始めている。以前、本欄で釜石を紹介した際には三陸鉄道の全線開通とSL銀河の運行開始を紹介したが、今回訪問してみると、JR釜石駅の隣には大型のホテルがオープンしていた。

これらは周囲の観光施設や飲食店にもいい影響を与えているようで、LCIFの支援を受けた釜石はまゆり飲食店街でも、それを実感している店主が多かった。

その釜石はまゆり飲食店街も4年目に入り、幾つかの店舗が独立するなど少しずつ動きが出ている。開業時には全店主が釜石ライオンズクラブの支部会員となったが、丸3年が経過した中、意識の変化も出て来たため、今年度に入って再度意思確認を行った。その結果、半数以上の店主はクラブ支部に残ることを選択したが、ライオンズを退会する人も数人いた。その一方、独立して飲食店街から出ても支部に止まる人もおり、今後は残った人たちで力を合わせ、釜石を元氣付けるため、ライオンズ会員として尽力することを誓っている。(取材/鈴木秀晃)



託された命のバトン

阿部 和芳

(宮城県・石巻日和ライオンズ)

あべ・かずよし 1960年宮城県石巻市生まれ。職業。
08年入会。15年度クラブ会計。

右から阿部和芳会計(筆者)、松田弘美会長、渡邊金夫幹事

に、車で市役所に向かいました。

地震に見舞われたのは、途中に立ち寄った先輩の事務所。建物が壊れるのではないかとというような揺れが非常に長く続き、立っていられないほどで、近所の方々も不安そうに顔を見合わせています。非常時だと思いき、急いで市役所へ行くと、役所のすぐ隣にある駅前市民広場に大勢の

震災まで私は、宮城県石巻市狐崎浜はまに合併して支所となった宮城県漁業協同組合・石巻市東部支所の相談役と、石巻市議会議員をしていました。あの3月11日は午前中に狐崎浜で仕事を終え、偶然にも休みだった妻と娘、そして母と祖母の5人で昼食をとり、議会運営委員長として第1回定例会の委員会を開催するため

市民や市職員が出てきてごった返していました。しばらくすると、パトカーが「大津波警報が出ています。高台へ避難してください」とアナウンスしながら走っていきました。

早速、市民や職員を高台の日和山へ誘導。ほぼ終えたところで職員から「津波で車が駄目になるかもしれないから、移動したらどうですか」と言われ、うなずきました。車を走らせていたところでフロントガラスに津波の第1波を受け、急ぎよUターン。どこをどう走ったのか、気付くと駅裏にある当クラブ・メンバー杉山正夫元332・C地区ガバナーが経営する文具店の前でした。「店の2階に近所の方々を避難してきて110人ほど居る。君も早く上がって！」

と杉山が呼んでくださり、寄せて頂きました。

水に浸かった数十台の車のクラクションが空しく鳴り響いた夜。まるで断末魔のようで心が痛みました。ふと見ると東の夜空が真っ赤です。門脇小学校が燃えているのだと、ラジオで知りました。

寒くて眠れぬまま翌朝を迎え、夢であってほしいと思いましたが現実でした。「水が引くどころか増水している」という誰かの声。ここに1

00人以上の人が孤立していることを、どうやって知らせられるでしょう。食べ物も無いまま明かした13日の朝、凍てつく中、市役所まで泳いで救援を求めました。今も記憶が鮮明に残っています。その後、車が無いので市役所から歩いてみると、辺りはまるで戦場の焼け野原、映画のシーンのようにでした。その壊滅的な状況に無性に泣けてきました。

石巻市では死者、行方不明者を合わせ4千人近い方々の尊い命が失われました。大川小学校で犠牲となった児童教職員84人の中には甥っ子がおり、その子を迎えに行った私の妹も亡くなりました。命の大切さを改めて痛感すると共に、無常を感じたものです。

ライオンズではメンバーも被災し大変な状況でしたが、震災直後から姉妹クラブを始め大阪府・堺登美丘堺南、山形県・酒田みななど、たくさんの方からご支援を頂き感謝に堪えません。

震災から4年7カ月。クラブ・メンバーは減少しましたが、昨年3月に亡くなった杉山に学んだ「奉仕の心」を強い絆でつないでいこうと、少数精鋭、松田会長を筆頭に会員増強を図っています。あなたにバトンを託したくて。

獅子吼

●獅子吼(ししく)

- ①私が説法するのを、獅子が吼えて百獣を恐れさせる威力に例えている語。
②大いに熱弁をふるうこと。(広辞苑)

●投稿要領：

会員及び家族によるエッセー、提言など。1,600字程度

心の復興支援にかける 京都のライオンとの出会い

平嶋 敬義 (宮城県・仙台青葉)

私たち仙台青葉ライオンズクラブが2013年から取り組んでいる「ライオンズクラブ心の復興プロジェクト」。これに大きな応援が現れた。しかも遠く離れた、日本の古里、古都京都からである。

京都ノースライオンズクラブの大橋正知会長(当時)から当クラブ事務局へ、心の復興支援を応援したいとの問い合わせが入った。きっかけは「ライオン誌」13年7月号「獅子吼」に掲載された私の投稿原稿「ライオンズクラブ心の復興プロジェクト」の記事を見て、とのことであった。

更に大橋会長とのご縁は続き、このプロジェクトの中心人物で、世界的な臨床心理士の小谷英文国際基督教大学名誉教授のお弟子さん(臨床心理士)が、大橋会長の息子さん(映画監督)と結婚されたとのことであった。そして極めつけは、当クラブの岩渕正知会長(当時)と同名であるということだろう！ 何がお縁になるか分からない

ものである。

12月9日、京都ブライトンホテルで開催された例会には、35人の京都のライオンが参加した。ゲスト・スピーカーとして岩渕会長と私が45分ほど被災地の現状報告をした。参加者は皆熱心に耳を傾けられ、メモを取る人、阪神淡路大震災に思いをはせる人など、会場がシンと静まり返る中、さまざまな思いに包まれるのが見てとれた。例会



イラスト/小川和政

の最後には復興支援金の目録が大橋会長から手渡され、会場全体が拍手に包まれ、1時間50分の例会は終了した。心の復興支援プロジェクトとは、被災者の心のケアにとどまらず、被災者を守らなければならない立場の人のケアに重点を置いていることに特徴がある。学校教諭、幼稚園の先生、医師、看護師、保健師、役場の職員等である。これらの立場の人々への有効な心のケアは全くと言っていいほど無い。むしろ心無い人々の間では、連中は税金で生きているのだからこれくらい当然だ、という声すらある。

先般、アフリカでのエボラ出血熱の大流行で、命がけて現場を訪れたボランティア医師や看護師への身体的・精神的ケアが全く整備されていなかったこともこれと同様である。

命がけてボランティアをするかどうかの是非はここでは問わないが、ライオンズクラブの存在意義は行政の光が届かない所に光を当てることであろう。被災地では行政の足元が暗かったのである。現場の公職員の無言の叫びに光を当て、組織的に地域を力強く復活させることが心の復興プロジェクトの骨子でもある。

今回は京都ノースライオンズクラブの皆様の善意に支えられて、何とか来期のセンターの予算を準備することが出来

た。京都滞在中の2日間は、京都のライオンの方々に本当に良くして頂いた。ライオンの絆に感謝である。

昨今、東日本大震災が急速に風化しつつある。一瞬にして3万人の命が失われたあの災害を、無かったことにしているかのようだ。しかし、どんなに目を背けようとしても、PTSD（心的外傷後ストレス障害）は被災者に確実に存在し、治療には適切な治療と長い時間が必要となる。被災地では心の問題の放置がDVや、非行、10代の妊娠等の問題につながっている。

私たちは、来期も継続支援が出来るのだろうか、薄氷の上を歩く気持ちでいる。臨床心理士の先生を始め、宮城県、福島県、静岡県のライオンも精

一杯の力を振り絞ってきたが、力が尽きかけている。これからの長い支援活動には、独立採算のとれる仕組みづくりが急務であろう。

医師であり、福島県にホルボディカウンター（内部被爆測定器）を届ける際にご尽力頂いた、山田實絏国際会長が誕生した今、日本初の取り組みとして「ライオンズクラブ心の復興クリニック」を整備する時期に来ているのではないだろうか。心療内科を含む包括的なケアセンターの開設が、心の復興を必要とする被災地の希望なのである。ライオンズの医院設立に全国の有志の力を求む！

（地区百周年記念事業委員会副委員長／2008年入会／41歳）

一滴の水

街を歩いていて、「人はみな生かされて生きていく」という標語を記したポスターを目にしました。よく見ると、第65回社会を明るくする運動のものでした。

北田 幹二（長崎県・島原）

普段は何気なく仕事をし、食事を済ませ、風呂に入り、テレビなどを見ながら1日が過ぎる。こんな生活の中でも、考えてみると人様から生かされているのかな？と、振り返ってみました。

冒頭の言葉は心に響くものであり、感謝の気持ちを改めて認識させられるような思いでした。

ある雑誌に、京都・嵯峨野にある天竜寺で明治の初めに管長になった、滴水禪師（1822～99年）の修行僧時代の話が載っていました。

岡山市郊外に曹源寺という有名なお寺があり、ある夏の夕方、その儀山和尚が汗流そうと風呂に入ったところ湯が熱く、弟子の宜牧（後の滴水禪師）に水を持ってくるように命じました。宜牧は早速、手桶に水をくんで師匠に手渡しました。師匠は風呂の湯を薄めて手桶を返しましたが、桶の底にはまだうつつすらと水が残っていました。そしてその水を宜牧が地面にまいた途端、儀山の雷が落ちたのです。

「何をするか！ お前は木が泣き、草が泣き、水が泣いている声が聞こえないのか。なぜ3歩歩いて木の根元へ掛けてやらないのか。そうすれば木も喜ぶし水も生きるのではないか。それを地べたへばつとまくとは何事だ！」

と一喝されたのでした。

宜牧は、そこで初めて水の大切さということを身に染みて感じるわけです。「ああそうか、3歩歩いて木の根元に掛けてやれば、これは決して余計な水ではない。水には水の命があるのだ。その命をなぜ自分は生かしてやれなか



ったのか」
と痛切に後悔しました。

そして彼は生涯、自ら「滴水禪師」を名乗ります。一滴の水という意味です。

滴水禪師は77歳まで生きました。曹源寺で教えられた一滴の水を大切にするといい教えは、本当にものを生かし、人を育てる道に他なりません。

「私はその教えを70余年、大事に守り実践してきたが、それは生涯くめども尽きぬ無尽蔵の教えである」と記されています。

この本を読んで、「一滴の水を大切に」とは、あらゆるものを大切に、使えるものは最後まで使ってあげなさい」という教えではないかと思えます。

私は20数年間、アイバンク運動を続けてまいりました。大変地味な運動です。アイバンクに登録して頂くことから始まり、最後の目的は、献眼をして頂くことにあります。

20数年間の間に献眼まで成ったのは、14年前に提供頂いたのが最後です。

文頭の言葉のように、人は一人では生きていけない、周囲の人たちの支えがあり、協力があって生かされているのです。この感謝の気持

ちを思う時、まだまだこの運動は志半ばのような気がします。

そこで皆様方に改めてご協力をお願いしたいのです。私たちの体の中には天寿を全うしてからでも使えるものがあります。それが角膜です。角膜は人の体のほんの一部です。直径はわずか10〜12ミ、厚さは0・5ミほどです。

世の中にはその角膜の移植を待ち望んでおられる待機患者がたくさんおられます。一滴の水を大切にするように、

無限の愛・慈眼

5月26日朝7時前に電話が鳴り響く。姉の芳枝からだ。

「壮一君、今……お父さんが亡くなつたよ。すぐに病院に来てちょうだい！」

突然の訃報である。急いで出雲市立総合医療センターに向かう。義兄・福田繁三の死去である。病室に入り姉から終焉の状況を聞く。……そうだ！繁三さんは献眼登録をしていた！！

37年間にわたり平田ライオンズクラブで、数年前に体調を崩してからは終

角膜も大切に。必要な方にどうぞ提供してあげてください。

「人はみな生かされて生きていく」の心で、崇高な人間愛を発揮して頂けないでしょうか。提供した方も喜ぶし、提供された方もまた再び、美しい山や海、花や蝶を見ることが出来るようになるのです。

ご遺族のご協力により、故人は人生最後の奉仕を全うすることが出来るのです。
(1982年入会/74歳)

山下 壮一 (鳥根県・平田)

身会員である。

「姉さん！ 兄さんは献眼登録をしていたんだらう？」

「そうだよ、クラブ会長の時に登録したよ！ 生前から『万が一の場合は献眼をするから頼むよ』と、言ってたからね。ありがと……！」

「よし決まった！ すぐに手続きしよう」

手順を考える。時間は早い方がよい。今、時間は7時20分。急ぎクラブの事

務局員に連絡を取り「島根まごころバンク」に対応を依頼してもらおう。15分後、担当者から連絡が入る。

「医師の派遣が出来ます。出雲の医大病院からそちらに向かいます」

8時30分。お医者様と島根まごころバンクの方が到着。丁重なおあいさつを頂き、詳しい説明を受けた後、角膜提供の確認書を提出し、8時50分に手術が始まった。姉は両手を合わせて祈っている。その息子たちは目を閉じて頭を下げている。私の脳裏には繁三との思い出が走馬灯のように駆け巡っていた。

9時20分、病室のドアが開く。想像以上に早い。わずか30分だ。大丈夫だったろうか？

まごころバンクの方に促され入室する。お医者様は笑顔で「摘出は成功です。とても良好でした」と優しく伝えてくださった。皆が静かに故人の顔を見つめた。

何と安らかな寝姿だろう。ほほ笑みさえ浮かべているようだ。互いに涙を流しながら、「良かったね……良かったね……」と、言葉を交わした。姉はお二方に「亡くなっても他人様にご奉仕出来て、主人が一番喜んでいてと思います。ありがとうございます」と深々と頭を下げた。

翌日午後4時。故福田繁三のご葬儀

が執り行われた。祭壇には平田ライオンズ旗が弔旗として掲げられた。式前に角膜提供に対し感謝状の贈呈があった。島根県知事、日本アイバンク協会、島根まごころバンク、ライオンズクラブ国際協会336・D地区ガバナーからだった。

7月13日に49日の法要を営むと、その翌日に厚生大臣からの感謝状の伝達があった。まごころバンクの方と、平田ライオンズクラブ会長及び事務局員がわざわざ家まで来て手厚い気配りをくださった。私たちは感謝し涙を新たにしました。

ニッカウキスキーと余市リンゴの関わり

NHKの連続テレビ小説「マッサン」ブームにより、北海道余市にあるニッカ工場は見学者で空前のにぎわいを見せました。この関係で一番有名となったのは、余市ライオンズクラブの会員で、余市商工会議所会頭でもある三浦文夫で、満面の笑顔で雑誌に掲載されました。ちなみに余市商工会議所の初代会頭は、マッサンこと竹鶴政孝氏です。

提供された角膜は、大阪の女性と島根の男性に移植され、手術は無事に終了したとのこと。姉は「お父さんは大阪の街を見物出来るし、島根でもいろいろな所が見えるし、幸せ者だなあ。死んだとは思えないよ……」とつぶやきながら思い出のアルバムに見入っていた。

私も義兄・繁三のように歩んで行きたい。世のため、人のために!! そんな思いを強く感じさせてくれた別れだった。

合掌 (1989年入会/70歳)

吉田 浩一 (北海道・余市)

ニッカウキスキーが誕生したのは昭和9年、当時の社名は「大日本果汁」と言いました。ウイスキーを作るには一定の年月が必要です。ウイスキーが出荷されるまでの間、ニッカでは余市産のリンゴでジュースを作り、時間を稼いでいました。

江戸から明治と変わる激動の時代、薩長連合軍と幕府軍が函館で戦いを繰



り広げている頃、新政府は会津藩解体を目的とした武士の移動計画を立てました。北海道開拓のために多方から移民を受け入れる中、会津藩は「会津降伏人」と呼ばれ、いわゆる戦犯扱いとなっていました。通常の移民は北海道開拓使の管轄でしたが、会津藩は兵部省管轄でした。

会津移民団は明治2年、小樽のオタルナイノブカ浜に上陸したのですが、なかなか開墾地が決まらず、管轄も兵部省から斗南藩、樺太開拓使、北海道開拓使と変わり、最終的に余市の開墾が決定されました。全員が移動出来たのは明治5年5月、場所は現在のニツカウキスキーの倉庫群がある所と言われています。

当時は食料を本州から運んできており、食料問題は最初に解決しなければならぬ課題でした。時の北海道開拓使の次官・黒田清隆は農政に力を入れ、後の北大となる札幌農学校の開校や、札幌開拓使麦酒醸造所を作ったこととは有名です。

北海道開拓使ではアメリカからの農業技術者を多数招いていたこともあり、栽培に適していると考えられたリンゴの苗木を輸入。東

京で増やし、明治8年に北海道の七飯郡、有珠郡、札幌郡、そして余市郡に配布しました。これらの場所は現在でもリンゴの産地となっています。

リンゴの苗は当然、余市の会津開拓団にも「押し付けられ」ました。見たこともない果物を「植えろ」と言われたのです。苦勞の末、明治12年の晩秋に、「緋の衣」6個、「国光」7個が初めて収穫されました。

リンゴの苗木は全国各地に配布されたようですが、主に東北以北で、ほぼ同時期に収穫されました。当初は番号が振られていましたが、明治20年代末にかけて広域会議が開かれ、品名が決められました。比較的有名なものでは、6号・紅玉、14号・祝、19号・緋の衣、49号・国光など。年配者の方には懐かしい名前ではないでしょうか。

余市では明治13年に収穫量が倍増。札幌で開催された農業博覧会に出品して注目を集め、一気に名声が高まりました。「余市りんご」として有名になりました。

ちなみに、当時リンゴ1貫目（3・75キ）で米4升（6キ）が買えたので、当時は米が貴重品だったことを考えると、リンゴは相当高かったと言えます。

「どこで最初にリンゴが収穫出来たか」という論争をするつもりはありませんが、商業という面で成功したのは余市町だと思っています。成功の要因とし

てあげられるのは隣町が小樽であったこと。当時、北海道の中心は小樽でした。函館本線もいち早く開通しました。優良な港があり本州へも運べたし、更には海を越えてロシア・ウラジオストクにも輸出されました。

こうして余市リンゴは不動の地位を得、昭和に入り天皇家への献上リンゴにもなりました。

さて、竹鶴政孝氏が余市町に工場を建設した経緯には複数の要素があったと言われていますが、ニツカ創成期を支えたのは、余市リンゴであったことも事実です。（14年度ゾーン・チェアパーソン／2002年入会／54歳）

お仏壇・仏具はやっぱり京都



(株) 若林

伝統工芸 京仏壇・京仏具

京都本社 〒600-8218京都市下京区七条通新町東入 ☎075-371-3131 (代)
 東京店 〒146-0081東京都大田区仲池上2-8-13 ☎03-3755-8488 (代)
 築地店 ☎03-3546-8228 (代)
 札幌店 ☎011-512-3455 (代)
 仙台店 ☎022-213-0666 (代)
 近江草津店 ☎077-564-1011 (代)
 福岡営業所 ☎092-761-3737 (代)
 新潟営業所 ☎025-255-0868 (代)

◎お仏壇のカタログ
差し上げます。
◎お近くの若林各店
までお気軽に。

京都ライオンズクラブ会員 若林正博



People at Peace



"People at Peace" (LIONS CLUBS)
The sculpture "People at Peace" is a symbol of peace and unity. It was created by the Lions Club of [Location] in [Year]. The sculpture is made of bronze and is supported by three small spheres. The words "People at Peace" are inscribed on the globe. The sculpture is a tribute to the Lions Club's commitment to peace and service to the community.

Where's Lions?
ライオンズを探せ!

@

広島県・広島

村上薫元国際会長のテーマを伝える ピープル・アット・ピースの碑

取材／井原一樹 写真／関根則夫

広島城の向かい、広島県庁のすぐそばに広島市立中央図書館がある。図書館の入り口の脇にこの碑は建てられている。碑に刻まれているのは

「People at Peace」の文字。そう、これは1981年に日本人で初めてライオンズクラブ国際会長となった故郷村上薫の国際会長テーマだ。このテーマに深く共感したのが、原爆によって20万人以上の犠牲者が出た広島だった。

広島には当時、16のライオンズクラブがあり、79年1月から平和のためのアクティビティ推進委員会が世界平和を訴えるための活動を続けていた。その活動の一環として、村上会長の任期が終わった82年7月から、会長テーマをライオンズクラブ以外の人にも広く知ってもらおうという目的で碑の作成に着手した。

村上会長のテーマである「ピープル・アット・ピース みんなでできよう」という社会は世界各国から絶賛



碑がある市立中央図書館北側は「ライオンズ平和の森」と呼ばれ、ライオンズの寄贈した像も点々としている

された会長テーマだった。村上会長のもとへは、ギリシャで政府から記念碑を建てる許可が得られたこと、

台湾の台北でクラブが飛行場の前に大きな記念碑を建てたこと、また、南アフリカでも「ピープル・アット・ピース」公園が作られ、そこにライオンズのアクティビティを集中させる計画があること、といったリポートが毎日のように飛び込んできたという。

そんな中で制作が進められたこの「ピープル・アット・ピース」記念碑。広島にも自らの国際会長テーマを象った碑が建てられることを、村上会長も喜んでいただいていた。だが、碑の制作が順調に進んでいた82年11月、村上には帰らぬ人となってしまった。

それでも、在広島16クラブは制作を進め、翌83年の6月15日、当時の広島市長や村上の夫人である村上笙子さんを始め200人以上が参加して記念碑建立式典及び村上薫前国

際会長を偲ぶ会が行われた。

碑には会長テーマについての説明が書かれており、デザインは村上会長が会長テーマで使用した「ピープル・アット・ピース」のシンボルマークを象つたもの。このマークには平和の象徴であるハトが描かれている。奉仕への情熱の下、常に躍進を求め続けるライオンズをハトが口にしていく一枝に見いだすように、との思いでデザインされた。

碑が建てられた広島市立中央図書館北側は元々ライオンズ平和の森として市民に親しまれてきた。碑の周りには木々もライオンズが植樹したものであり、木々の合間に時折出現するオブジェもほとんどがライオンズの寄贈したものだ。広島を訪れた際は平和への思いを馳せながら、ここを訪れてみてはいかがだろうか。



おすすめの
ippin

岐阜県高山市
鉄板焼きとうふ

高山市の国道41号線沿いにある、多くのバイク乗りが訪れる国八食堂。店先のバイクを見て、バイク屋かと勘違いする人もいるとか。それもあってか、地元では知らない人が居ない程の有名店。で、その看板メニューが鉄板焼きとうふだ。なんせ来店する人のほとんどが、鉄板焼きとうふ定食か、ホルモン定食、もしくはその両方を頼むのだから間違いない。豆腐一丁を横に薄く四つ切りにし、更に4分割した16個の薄切り豆腐が鉄板に載ってやってくる。写真から想像の通り、味付けはこってり濃厚。ホルモン焼きのタレを使っているのかもしれない。一般的な豆腐料理の概念を覆す料理だが、熱々の鉄板で焼かれた豆腐の焦げめが香ばしく、ご飯が進む一品だ。

豆腐一丁は350g。これが肉なら大変だが、豆腐といえども結構なボリューム。食べ終わった時には、喉の渇きと共に満腹感を味わっているはずだ。

●「国八食堂」岐阜県高山市下切町1441-3

ふるさと探訪

福島県 会津美里町

取材 / 鈴木秀晃 写真 / 田中勝明

会津始まりの地で味わう 温故知新の旅



会津本郷焼の器に盛り付け
られた高田梅パスタ
撮影協力：Café & marché Hattando

会津の暮らしを彩る 美しき生活雑器たち

400年の歴史を持つ会津本郷焼には、「陶祖」と呼ばれる人物が二人いる。一人は水野源左衛門。そしてもう一人は佐藤伊兵衛だ。

水野源左衛門は美濃国（岐阜県）の出身で、岩代国長沼（福島県須賀川市）で窯業を営んでいたところ、会津松平藩主保科正之に見いだされ、焼き物産業を興すよう命じられた。原料を探して会津の山々を歩いた源左衛門は、本郷村で良質の原土を発見、この地で陶器製造を始めた。



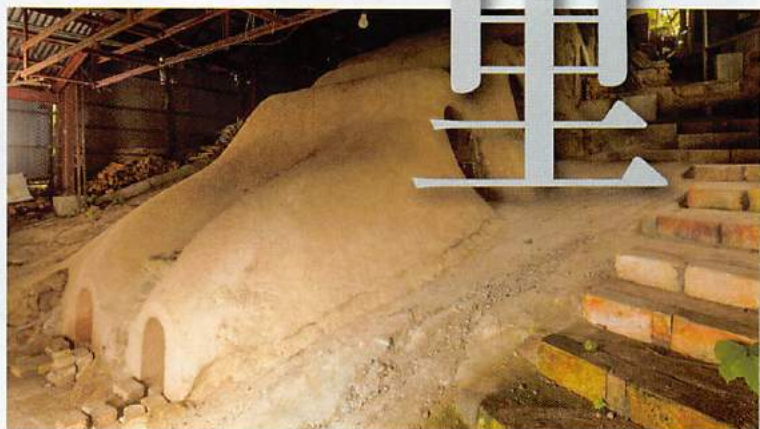
会津 AIZUMISATO 美里



表面を削りしりのぎのラインを入れる作業（撮影協力：樹ノ音工房／右の写真も）

その後、本郷村で磁器に適した土も見つかり、藩は磁器の製造にも乗り出したが、あえなく失敗。それを打開したのが佐藤伊兵衛だった。伊兵衛は故郷を離れ、日本唯一の磁器生産地であった九州の有田へと赴いた。当時、佐賀藩では磁器製法の技術漏えいを警戒し、他藩の人間を入れず自藩の人間を外に出さない二重鎖国を敷いていた。しかし、伊兵衛の思いに心を動かされた高傳寺こうでんじの住職が、伊兵衛を寺の下僕にし、有田へ出入りさせた。高傳寺は藩主鍋島家の菩提寺で、住職は有田の出身だったこともあり、伊兵衛は築窯や磁器の製法、道具類の寸法など、多くを学んで有田を離れたという。伊兵衛が帰国すると、藩は磁器製造に向けて体制を整備。そして1800年、ついに悲願の磁器焼成に成功した。

こうして、会津本郷焼は陶器と磁器を製造する稀有な産地として隆盛を極めることとなる。戊辰戦争で会



宗像窯に現存する東北最古の登り窯

福島県 会津美里町

福島県は地形や気候、交通などの面から浜通り、中通り、会津の3地域に分けられる。会津美里町はその名の通り会津地方にあり、2005年に会津高田町、会津本郷町、新鶴村が合併して発足した。北部と東部は会津盆地の平野部が広がり、コシヒカリなどを中心とした稲作が盛ん。一方、南部と西部は山間地となっており、南会津の会津高原へとながっている。陸奥国二宮・会津総鎮守の伊佐須美神社は、「会津」という地名の由来となつたと伝えられる。また、徳川家康の側近として江戸幕府初期の政策に関与した天海大僧正（慈眼大師）生誕の地とも言われている。

面積／276・33平方キロメートル 人口／2万1619人（2015年7月1日現在）

【交通アクセス】

JR東日本只見線の会津本郷、会津高田、根岸、新鶴の4駅がある。

町内を磐越自動車道が通り、新鶴パーキングエリアにETC車載器専用のスマートインターチェンジがある。



会津本郷焼の老舗・宗像窯8代当主利浩さん



天台大僧正の両親が眠る龍興寺(寛恵海住職—会津高田ライオンズ?)のハス池



会津発祥の故事に由来する伊佐須美神社

津本郷焼も壊滅的な打撃をこうむったが、伊兵衛の志を受け継ぐ陶工らの努力により敗戦から10年を経ずして復興。明治中期には窯元が100軒を超えるほどに盛り返し、最盛期を迎えた。が、大正5年、町中を焼き尽くす大火事に見舞われ、多くの陶工が本郷から去って行った。

会津本郷焼が再び脚光を浴びるようになったのは、柳宗悦や濱田庄司、河井寛次郎らが主導した民芸運動によってだった。彼らは特に宗像窯の仕事ぶりに注目し、会津粗物(日用雑器)の代表格「にしん鉢」を激賞した。にしん鉢とは、会津の郷土料理ニシンの山椒漬け専用の鉢で、宗像窯のにしん鉢は1958年、ブリュッセルの万国博覧会でグランプリを獲得。これらが会津本郷焼の名を高め、現在へとつながっている。

宗像窯は美しく実用的であること、信条とする会津本郷焼の老舗窯元、8代目当主利浩さんの代表作「利鉢」など、用の美を具現化した器が中心だが、長男・利訓さんは宗像窯伝統の緑釉を改良した白緑釉によって、新たな表現にも挑戦している。

現在、本郷に残る窯元13軒の中には、利訓さんのような若手作家も活躍している。樹ノ音工房もそんな若手窯元の一つで、佐藤大寿さん、朱

音さんの夫婦二人で作陶。大寿さんは本郷焼窯元の家に生まれ、大学卒業後は家業を手伝っていたが、朱音さんとの結婚を機に独立した。樹ノ音工房の作品には柔らかい白色をした粉引きの器が多く、それに可愛いらしい絵を描いたり、表面を削ったしのぎのラインを入れるなど、モダンなデザインで女性に人気となっている。高田梅バスタを盛り付けた写真の器も、樹ノ音工房の作品だ。

その樹ノ音工房では、焼き物に限らず若手作家に作品発表の場を提供しようと、工房の近くに土日祝日だけ営業のカフェ兼ギャラリー「Cafe Yumoba」をオープン。その名の通り「結いの場」となって、本郷を盛り上げたいと活動している。

会津の歴史遺産を巡る

会津は古くは相津と書いた。「古事記」によれば、崇神天皇の命により諸国平定の任務を終えた大毘古命(オホヒコノミコト)と建沼河別命の親子が、この地で合流したことに由来する。会津美里にある伊佐須美神社の縁起にも同様の伝承があり、二人が御神楽岳の頂に伊弉諾尊・伊弉冉尊の二神を祭ったのが同社の創祀とされる。以来今日まで、伊佐須美神社は会津総鎮守と



撮影協力：有機果菜食品

高田梅：日本一大きな梅として知られる高田梅。室町時代に旅の僧が豊後（大分県）の梅をこの地に植えたのが起源とされるが、大きいのは突然変異らしい。種が小さく果肉が肉厚で、高田ではカリカリ梅と言って干さずに漬け物として食べるのが一般的。うす塩だけのものと、氷砂糖を入れる甘塩の2種類がある。本来は小さく割って漬け込むが、写真のように大粒の高田梅を丸ごと漬けた「丸漬け」もある。会津美里町では毎年、伊佐須美神社のあやめ祭りに合わせ、高田梅種とばし選手権世界大会が開催される。



830年に徳一大師が建立したと伝えられる左下（さくだり）観音堂。現在の建物は1358年に幕名家の家臣富田将監裕義が改修したものとされ、5間四方、高さ約15mの三層懸造り。観音堂には石像の秘仏が安置され、俗に「無頸（くびなし）観音」とも呼ばれている。会津三十三観音霊場の第二十一番札所にもなっている。

して人々の崇敬を集めている。伊佐須美神社の境内にはうつつそうとした森が広がり、さまざまな鳥の鳴き声が聞こえてくる。社殿は2008年の火災で焼失したため、現在は仮社殿を設けた上で再建している。計画では、現在の楼門から北へ100m後方に新たな社殿を建設するが、本殿の高さは約32mになるといい、完成すれば古代出雲大社の社殿のような姿を現すことになる。

最近、そんな会津発祥の地・会津美里町のあちこちで「あいづじげん」という不思議なキャラクターを見掛ける。比叡山の再建や日光東照宮の造営に尽力した天海大僧正（慈眼大師）をモチーフにしたもの。天海大

僧正は会津美里町高田の出身とされ、生誕の地や、出家した天台宗の古刹龍興寺など、ゆかりの地を巡るために会津美里町を訪れる人も多い。

▼取材協力クラブ

会津高田ライオンズクラブ（斎藤雄一会長／16人） ■1969年3月30日
 結成／スポンサー…会津坂下ライオンズクラブ／春と秋の2回、天海大僧正生誕の地で供養（秋は命日の11月2日実施）と清掃奉仕を行う他、天海大僧正とのつながりで埼玉県・川越中央ライオンズクラブと友好クラブを結び交流している。スポーツ少年団やボーイスカウト、老人介護施設などへのアクティビティも行い、地域に密着した活動を展開。

本郷白鳳ライオンズクラブ（山田征男会長／6人） ■1970年1月1日
 結成／スポンサー…会津高田ライオンズクラブ／国指定史跡である向羽黒山城跡（白鳳山公園）へ毎年30本のツツジを植えており、季節には山全体が燃えるような赤い花で覆われるまでになった。この他、父兄参観日に合わせた小学5年生を対象とした薬物乱用防止教室、老人ホームでのそば打ちや、幼稚園・保育所でのひな祭り行事などを継続事業として実施している。

読者から——08月号

■会長テーマの「尊厳」に共感

8月号は、新しく国際会長となられた山田實絨会長のメッセージが散りばめられたライオン誌でした。今期山田会長のテーマである「Dignity, Harmony, Humanity」。

その中でも特に「Dignity(尊厳)」に共感しました。奉仕と施しは同じように思ってしまうがちですが、そこには大きな違いがあると思います。それが相手の「尊厳」を重視するかしないかです。それを忘れることなく活動していこうと改めて思いました。

熊本県・免田ライオンズクラブ ●須須弘紹

■リーダーを肝に銘ずべき

山田實絨国際会長の、アネハゾルがヒマラヤを越える時に逆のV字型に飛行し、先頭を飛ぶリーダーのポジションは、順次交代して負担を分担し、群れの全員が協力するという調和によって過酷な環境を乗り越える話は、象徴的であると共に感動的です。先頭に立つリーダーは、自分勝手に一人早く飛んでも、

読者プレゼント

■会津美里町の特産梅漬けを5人の読者に



今月号「ふるさと探訪」(49~53頁)で紹介した会津美里町・有機果菜食品の「高田梅 甘漬小割」と、日本一大粒の高田梅を丸ごと漬けた「高田梅 うす塩丸漬」をセットにして5人の読者にプレゼントします。甘漬は小さく割った高田梅を氷砂糖と一緒に漬け込み、カリッとした食感が、もぎたての風味を感じさせます。

プレゼントをご希望の方は、はがきに「高田梅」と明記し、氏名、クラブ名、住所、電話番号をご記入の上、ライオン誌プレゼント係までご応募ください。本誌へのご意見、ご感想もお書き添えください。締切は10月末日。応募多数の場合は抽選となります。

【宛先】〒104-0028 東京都中央区八重洲2-6-15 JOTOビル9階 ライオン誌事務所
*オンライン応募はライオン誌ウェブマガジン(www.thelion-mag.jp)の「ライオン誌日本語版」→「プレゼント応募」から。

また、遅く飛んでも調和を保つことは出来ず、常に後続に配慮する。たとえ組織のためだと思

っても、自分の考えを一方的に押しつけてはならない。次にリーダーを譲り、譲った以上は新たなリーダーに従うこと、という教えとして、十分に説得力がありました。しかし、この例話は、ライオンズクラブにおいてリーダーとされる方々、言わばプロトコルの高い方たちこそ、肝に銘ずべきことのように

思いますし、自らも気を付けたと思います。

神奈川県・小田原白梅ライオンズクラブ ●大南修平

■ライオン誌デジタル版に疑問

ライオン誌を2018年からデジタル版に切り替えるということを知った。

私たちの332・A地区ではAR(拡張現実・スマートフォンなど)を利用して、現実世界に情報を付加する技術(AR)を導入して興味を引こうと考えたが、残念ながらスマホを持つている会員が少なく、見送った。また、地区誌を電子ブックにして公開し、アクセス解析をしたところ、ほとんど読まれていないことが分かった。若い世代はスマホがあっても読んではいないようだ。ライオン誌電子版もアクセス

が少ないと書いてあったし、電子ブック市場そのものが伸びていないとも言われている。予算面もあるだろうが普及状況を鑑みれば、時期尚早ではないだろうか。

青森県・弘前チェリーライオンズクラブ ●秋元義禮

- ライオン誌事務所来訪者芳名録
- 86 沖縄県浦添ウエスト小柴 登司
- 86 兵庫県神戸須磨 辰巳 博明
- 831 長崎県佐世保南 久田 裕己

「なぜクラブは小さく閉じこもる？」

山崎潔（香川県・高松栗林ライオンズクラブ）

「ライオン誌」バックナンバーから、読者の皆さんにぜひもう一度読んで頂きたい記事をピックアップ。スペースの関係上、多少の編集を加えている場合があります。

世の中が進み、行政側の福祉も充実に向かい、市民の関心も高まってくるようになると、ライオンズの奉仕もそれにつれ高度なものが要求されてくる。10年前、20年前のような取り組み方や、1クラブの小さな事業予算、委員会予算では、かえって

続けていることも事実である。こんなことで、時には事情を知らない方面から「ライオンズの良識は」と問われることがあるのも事実である。ここに同一地域内にあるクラブ、離れていても志を共にするクラブの強調化、連帯化の必要性が浮かび上がってくる。



物笑いの種になるようなことも起きてくる。

ライオンズのアクティビティは、地域市民と手を組んで善意の輪を広げる活動を進めていくのが理想である。しかし一方では、同じ地域同士のクラブがそれぞれバラバラに小粒の奉仕を

実は問題はここにある。

それは、一つにはオラガ意識の壁があることだろう。よくあることはオラガクラブは、オラガ年度は、の妙な力みではなからうか。そしてまた、アクティビティが果たす効果効率よりも、実行さえしておけばという形式

別耳新しいことではなく、相当以前から一部では言われてきた新しくて古い声でもある。ならば、なぜ今になってもその実現化がはかばかしくないのだろうか。

的な面が優先されるキライが、実現までに手数の掛かりがちな連帯活動を阻んでいるのかもしれない。

その二は、会員の周囲の情報不足である。メンバーが互いに隣のクラブをもっと見渡せる広い視野にしていきたい。しかしそれには、隣の情報を適切に供給するシステムも必要だろう。また、古い会員層の中には、こんな時に限ってノコノコ顔を出し、クラブの独自性理論(?)を振り回し、リクツを並べぐる仁がいる。もつと大局的な目を持つてほしいものである。

その三は、良い指導者を頭に頂くことだろう。またそのリーダーが腕を発揮出来るように、協力的土壌を作ることも大切だ。年に一度くらいは、ゴルフなどの趣味だけに限らず、隣のクラブと手を取り合った広い視野の合同アクティビティで汗を流してみたいもの。1クラブの事業予算の1割や2割はそうしたこ

とのために使ってはどうかだろう。336・A地区（四国）の第3ステップでは先年、ついに一つの見本があった。若年性糖尿病と闘う青少年たちの社会対応訓練キャンプを、奉仕の青年医師と女性ボランティア、そして第3ステップのライオンズの三者が力を合わせて実施したのだ。それぞれがふさわしい力を出し合ったこの活動は、ライオンズ奉仕の理想の一つと言えるだろう。この奉仕が実現したのは、時の地区ガバナ―、そして各ゾーン・チェアパーソンズの優れた指導力によるものだった。

クラブが停滞していると感じたら、ヒザを突き合わせるような、クラブ内だけのチマチマとした行動やスケールから一歩踏み出して、ライオンズ本来の活動で、隣のクラブのメンバーたちと連帯行動することが低調気味のクラブに新鮮な良い刺激ともなっており、活力を与えることになるのではなからうか。

ライオン誌例会のスヌメ
— 次の例会ですぐ使える情報

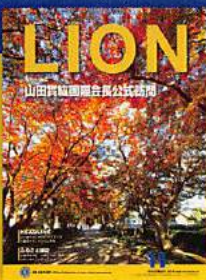
ライオンズ百科

国際本部前にはためく日の丸
アメリカ・イリノイ州オーク
ブルックにあるライオンズクラ
ブ国際協会の本部前には10本の
ポールがあり、各国の国旗がは
ためいている。その真ん中に執
行役員（国際会長、前国際会長、
第1及び第2副会長）の出身国
の旗4本と、その他にライオン
ズ国及び地域の旗が週替わりで
掲揚される。本部ロビーにはそ

11月号予告

特集 国際会長公式訪問

山田實紘国際会長は9月8日に福岡で
334～337複合地区、10日に北海道旭
川市で330～333複合地区の公式訪問
を行った。山田国際会長は日本の会員
に何を語ったのか。公式訪問でのスピ
ーチを収録する。



11月号別冊：LCIF東日本大震災支援

昨年度で終了したLCIFによる緊急及び復興支援の報告。

クイズ de 例会

〈第1問〉ライオンズの青少年ライ
フスキル教育プログラムの名称は、
ライオンズ〇〇〇〇。

- a. グランプリ
- b. クエスト
- c. グローリー

〈第2問〉国際協会が定める会則地域
はいくつある？

- a. 5
- b. 6
- c. 7

〈第3問〉日本が属する東洋・東南ア
ジア地域の略称は？

- a. OSEAL
- b. OSEAC
- c. OSEAN

〈第4問〉日本の次に会員数が多い国
は？

- a. インド
- b. 韓国
- c. ドイツ

〈第5問〉昨年度入会した会員が最も
多かった年代は？

- a. 50代
- b. 60代
- c. 70代

★回答は54%以下



の日掲揚されている国旗の国名
が表示されるそうだ。

今年度は前国際会長と第1副
会長がいずれもアメリカ出身な
ので、執行役員の分としては日
本とアメリカ、インドの3カ国
の旗が揚がり、他の7本がロー

テーションで掲揚される。日の
丸の旗は山田實紘国際会長が第
2副会長に就任して以降、前国
際会長となる来年度が終了する
まで、4年間にわたって毎日掲
揚されることになる。

1964・1965月

1964（昭和39）年10月10
〜24日、東京オリンピック競技
大会が開催された。アジアで初
めてのオリンピックを成功させ
ようと、当時の302・E1地区
（現在の330、333複合地区のエリア
に該当）はオリンピック協力委
員会を設置。ラッキーカードの
販売で得た資金で、国立競技場
の国旗掲揚ポール110本、移
動式トイレトーカー2台を贈っ
た。また、11月8〜12日に開か

れたパラリンピックの支援には、
全国のクラブから募った協賛金
約940万円が厚生省を通じて
パラリンピック運営委員会に贈
られた。パラリンピックは60年
のローマ・オリンピックで第1
回大会が開かれ、一般にはあま
り認知されていなかったが、日
本のライオンズはその意義の重
要さを認めて支援を決め、全ク
ラブに協力を呼び掛けた。

訂正とお詫び

9月号「ライオンズ・ニュー
ス・カセット」（35頁）に記載し
たライオン誌日本語版事務所の
電話及びファクス番号は、次の
通り変更になりました。

TEL 03・6674・8777
TEL 03・6674・8777
FAX 03・6674・8781



EXECUTIVE OFFICERS

President Dr. Jitsuhiro Yamada, Minokamo-shi, Gifu-ken, Japan; Immediate Past President Joseph Preston, Dewey, Arizona, United States; First Vice President Robert E. Corlew, Milton, Tennessee, United States; Second Vice President Naresh Aggarwal, Delhi, India. Contact the officers at Lions Clubs International, 300 W 22nd St., Oak Brook, Illinois, 60523-8842, USA.

DIRECTORS

Second year directors

Svein Øystein Berntsen, Hetlevik, Norway; Jorge Andrés Bortolozzi, Coronda, Argentina; Eric R. Carter, Auckland, New Zealand; Charlie Chan, Singapore, Singapore; Jack Epperson, Nevada, United States; Edward Farrington, New Hampshire, United States; Karla N. Harris, Wisconsin, United States; Robert S. Littlefield, Minnesota, United States; Ratnaswamy Murugan, Kerala, India; Yoshinori Nishikawa, Hiraji, Hyogo, Japan; George Th. Pappas, Limassol, Cyprus; Jouko Ruissalo, Helsinki, Finland; N. S. Sankar, Chennai, Tamil Nadu, India; A. D. Don Shove, Washington, United States; Kembra L. Smith, Georgia, United States; Dr. Joong-Ho Son, Daejeon, Republic of Korea; Linda L. Tinscher, Indiana, United States.

First year directors

Melvin K. Bray, New Jersey, United States; Pierre H. Chatel, Montpellier, France; Eun-Seouk Chung, Gyeonggi-do, Korea; Gurcharan Singh Hora, Siliguri, India; Howard Hudson, California, United States; Sanjay Khetan, Birganj, Nepal; Robert M. Libin, New York, United States; Richard Liebno, Maryland, United States; Helmut Marhauer, Hildesheim, Germany; Bill Phillippi, Kansas, United States; Lewis Quinn, Alaska, United States; Yoshiyuki Sato, Oita, Japan; Gabriele Sabatosanti Scarpelli, Genova, Italy; Jerome Thompson, Alabama, United States; Ramiro Vela Villarreal, Nuevo León, Mexico; Roderick "Rod" Wright, New Brunswick, Canada; Katsuyuki Yasui, Hokkaido, Japan.

Lions Clubs International Headquarters
300 W 22ND STREET OAK BROOK IL 60523-8842 USA
TEL.(630)571-5466 FAX.(630)571-8890
Web site: www.lionsclubs.org

ライオンズクラブ国際協会の公式出版物であるライオン誌は、国際理事会の認可を得て次の20カ国語で発行される-英語、スペイン語、日本語、フランス語、スウェーデン語、イタリア語、ドイツ語、フィンランド語、韓国語、ポルトガル語、オランダ語、デンマーク語、中国語、ノルウェー語、アイスランド語、トルコ語、ギリシャ語、ヒンディー語、インドネシア語、タイ語

ライオン誌日本語版委員会

国際理事	西川 義規	
国際理事	安井 克之	
国際理事	佐藤 宜之	
委員長	塚田 雅二	(333複合地区)
編集長	井村 一男	(337複合地区)
委員長	久津間 康允	(330複合地区)
委員長	中 嶋 幸	(331複合地区)
委員長	佐藤 義則	(332複合地区)
委員長	石井 博之	(334複合地区)
委員長	中村 房雄	(335複合地区)
委員長	寺越 慎一	(336複合地区)

ライオン誌日本語版事務所

〒04-0028東京都中央区八重洲2-6-15 JOTOビル9階
TEL.(03)6674-8777 (代) FAX.(03)6674-8781
E-mail. edit@thelion.jp
Website: www.thelion-mag.jp

編 集 室

2015・16年度『ライオン誌』日本語版編集長方針



ライオン誌
日本語版編集長

●
井村一男
(長崎県・諫早)

この度図らずも、編集長の大役を受けることとなった。微力ではあるが、委員会のメンバー、読者会員各位、ライオン誌スタッフの協力を得てがんばってみたいと思う。

今年度は懸案事項が多い年である。第1は日本から34年ぶりに誕生した山田實紘国際会長の動向を伝えること。第2は来年、

福岡市(337複合地区)で催される第99回ライオンズクラブ国際大会。国際大会が我が国で開催されるのは14年ぶりのこととなる。第3にはライオン誌デジタル化に向けた対応がある。ライオン誌は2018年で発行から60周年を迎えるが、国際理事会は18年1月までのデジタル化を打ち出している。第4は既知のことと思うが、日本ライオンズ連絡事務所とライオン誌日本語版事務所の統合だ。

①山田国際会長の方針に沿い共に行動する。Dignity(尊厳)、Harmony(和)・Humanity(人類愛)の精神に基づく奉仕、そしてGMT、GLT、FWTによる会員増強とクラブ強化の動きを伝えていく

②福岡国際大会の成功に向けて、福岡国際大会ホスト委員会と協力しながら情報発信に努める

③ライオン誌のデジタル化に向けた検討、準備を進める。また時代のニーズにあった話題、社会一般に関心の高い話題を取り上げたい

④近年、家族会員プログラムの活用によって新会員が増加している。小生が地区ガバナー

に就任した15年前は世界に750地区があり、女性ガバナーは全体の約10%だったが、日本では2004年以降、5人の女性地区ガバナーが輩出されている。家族会員、女性が必要か、諸兄のご意見を賜りたい

⑤読者数の減少傾向が続く中、広告の確保に努力する

何と云っても、ライオン誌の閲読率をアップさせるために努力する。そのためには、読者会員の皆さんのオピニオンをどうしお寄せ頂きたい。

日本ライオンズクラブ分布図

2015.8.31 eMMR ServannA報告による

地区	クラブ数	会員数	増減	男女別会員数		家族会員数			
				男性	女性 (割合)	子会員	増減	男性	女性
330-A	202	6,435	10	4,681	1,754 (27.3)	1,825	-4	588	1,237
330-B	166	4,889	120	4,042	847 (17.3)	628	28	175	453
330-C	87	2,437	4	1,964	473 (19.4)	400	-14	112	288
330 計	455	13,761	134	10,687	3,074 (22.3)	2,853	10	875	1,978
331-A	73	2,817	47	2,264	553 (19.6)	507	7	97	410
331-B	85	2,743	64	2,227	516 (18.8)	450	17	58	392
331-C	53	1,974	21	1,640	334 (16.9)	308	2	82	226
331 計	211	7,534	132	6,131	1,403 (18.6)	1,265	26	237	1,028
332-A	64	2,101	20	1,656	445 (21.2)	335	4	71	264
332-B	53	2,434	19	1,617	817 (33.6)	810	15	127	683
332-C	68	1,846	26	1,324	522 (28.3)	476	-7	96	380
332-D	73	2,464	52	1,925	539 (21.9)	486	12	104	382
332-E	56	2,042	19	1,611	431 (21.1)	368	4	57	311
332-F	45	1,407	8	1,039	368 (26.2)	314	1	51	263
332 計	359	12,294	144	9,172	3,122 (25.4)	2,789	29	506	2,283
333-A	75	3,365	57	2,628	737 (21.9)	714	4	165	549
333-B	51	1,594	31	1,063	531 (33.3)	418	3	95	323
333-C	133	3,787	7	2,889	898 (23.7)	699	-22	251	448
333-D	53	2,346	20	1,719	627 (26.7)	644	4	149	495
333-E	79	4,420	73	2,942	1,478 (33.4)	1,622	4	409	1,213
333 計	391	15,512	188	11,241	4,271 (27.5)	4,097	-7	1,069	3,028
334-A	119	7,173	127	4,727	2,446 (34.1)	2,515	56	511	2,004
334-B	81	5,427	38	3,486	1,941 (35.8)	2,284	2	524	1,760
334-C	80	3,811	34	2,991	820 (21.5)	784	0	112	672
334-D	99	6,223	44	3,976	2,247 (36.1)	2,375	-14	407	1,968
334-E	52	2,605	30	1,871	734 (28.2)	749	2	195	554
334 計	431	25,239	273	17,051	8,188 (32.4)	8,707	46	1,749	6,958
335-A	83	2,197	41	1,752	445 (20.3)	199	14	29	170
335-B	170	6,698	153	4,920	1,778 (26.5)	1,510	82	309	1,201
335-C	120	4,211	92	3,531	680 (16.1)	431	41	96	335
335-D	65	2,012	14	1,631	381 (18.9)	261	-4	71	190
335 計	438	15,118	300	11,834	3,284 (21.7)	2,401	133	505	1,896
336-A	148	6,250	59	4,734	1,516 (24.3)	1,133	4	199	934
336-B	95	3,148	30	2,691	457 (14.5)	214	2	34	180
336-C	96	3,196	18	2,957	239 (7.5)	34	-4	11	23
336-D	95	3,254	30	2,858	396 (12.2)	199	-1	19	180
336 計	434	15,848	137	13,240	2,608 (16.5)	1,580	1	263	1,317
337-A	116	5,833	125	4,120	1,713 (29.4)	1,452	70	316	1,136
337-B	69	3,002	13	2,150	852 (28.4)	847	9	171	676
337-C	82	4,384	42	2,867	1,517 (34.6)	1,585	34	451	1,134
337-D	78	2,472	51	2,106	366 (14.8)	215	23	37	178
337-E	57	1,712	49	1,442	270 (15.8)	158	20	49	109
337 計	402	17,403	280	12,685	4,718 (27.1)	4,257	156	1,024	3,233
総計	3,121	122,709	1,588	92,041	30,668 (25.0)	27,949	394	6,228	21,721

331-A 北海道(道央)
331-B 北海道(道北・道東)
331-C 北海道(道南)

332-A 青森
332-B 岩手
332-C 宮城
332-D 福島
332-E 山形
332-F 秋田

333-A 新潟
333-B 栃木
333-C 千葉・東京
333-D 群馬
333-E 茨城

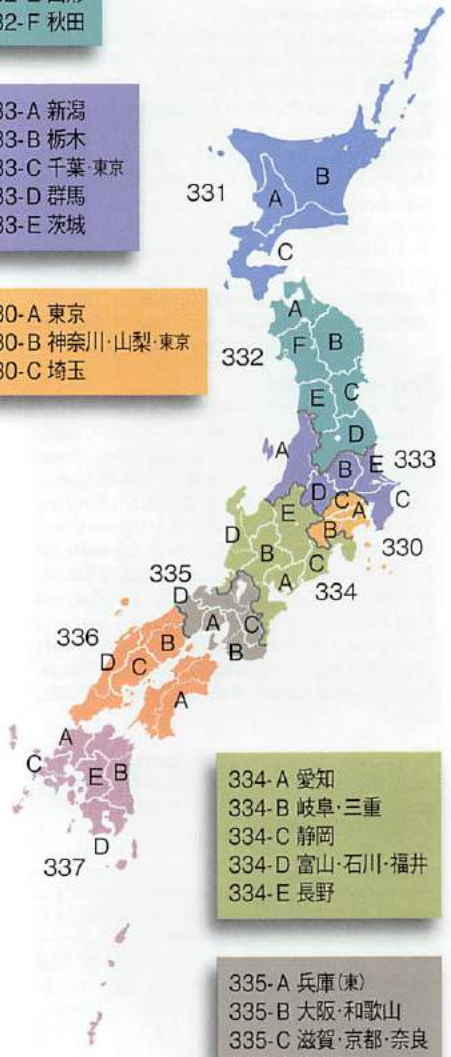
330-A 東京
330-B 神奈川・山梨・東京
330-C 埼玉

334-A 愛知
334-B 岐阜・三重
334-C 静岡
334-D 富山・石川・福井
334-E 長野

335-A 兵庫(東)
335-B 大阪・和歌山
335-C 滋賀・京都・奈良
335-D 兵庫(西)

336-A 徳島・高知・香川・愛媛
336-B 鳥取・岡山
336-C 広島
336-D 島根・山口

337-A 福岡・長崎
337-B 大分・宮崎
337-C 佐賀・長崎
337-D 鹿児島・沖縄
337-E 熊本



世界のライオンズ
2015.8.31 国際協会集計

国または領域……210 クラブ数 ……46,587
会員数 ……1,377,872 会員数増減 ……-31

ライオン誌日本語版出版物

ライオンズ新書／ライオン誌創刊号復刻版

- ライオンズ新書01
ライオンズ力を高める
第1版第2刷



ライオンズクラブの歴史や組織からクラブ運営の全般までを、分かりやすく系統的にまとめた。1983年に刊行した『ライオンズスピリット』の後継書。
新書判 224ページ
1部500円・送料実費

- 大口注文割引
100～499部＝1部450円
500部以上＝1部400円

- ライオンズ新書02
LCIF早分かり
第1版第3刷



ライオンズクラブ国際財団の目的や仕組み、寄せられた献金がライオンズの人道奉仕にどのように生かされているかなど、LCIFの概要や意義をまとめた。
新書判 176ページ
1部400円・送料実費

- 大口注文割引
100～499部＝1部350円
500部以上＝1部300円

- 『ライオン誌』日本語版
創刊号復刻版
第1版第5刷



1958年創刊の『ライオン誌』日本語版を復刻。日本にライオニズムがもたらされて6年目、誌面から草創期の活気がひしひしと伝わってくる。
B5判 68ページ
1部300円・送料実費

- 大口注文割引
100～499部＝1部250円
500部以上＝1部200円

ライオンズスクール・シリーズ

- 初級編・ライオンズクラブ入門
第3版第5刷



入会したての新会員を対象に、これだけは知っておきたいライオンズクラブの基礎知識をまとめた。併せて「ライオンズ用語集」も収録。
A4判 64ページ 1部400円・送料実費

- 大口注文割引(ライオンズスクール・シリーズ)：100～499部＝1部350円／500部以上＝1部300円

- 中級編・クラブ運営の基礎知識
第3版第3刷



クラブ運営の基本を分かりやすく解説。知識を確認したり、セミナーや研修会などでグループ・ディスカッションに利用出来るワークシート付。
A4判 64ページ 1部400円・送料実費

- 上級編・リーダーシップを養う
第1版第5刷



国際協会の総合的リーダーシップ育成プログラムを基に編集。地区役員研修会などの副読本に、またクラブ会長や地区役員の指導力育成に最適。
A4判 64ページ 1部400円・送料実費

- 合計で2万円以上ご注文の場合、送料無料(組み合わせは問いません) ※ただし、急ぎの場合は実費請求
■お申し込みはEメール(office@thelion.jp)またはファクス(03-6674-8781)でお願いします

99thライオンズクラブ国際大会

～福岡市にて開催～

期間

2016年6月24日(金)～28日(火)



Do for People Do for World

99th International Convention
2016 Fukuoka Japan

スローガン「動き出そう!人々のために、世界のために」
Do for People Do for World

今、世界はライオンズムの情熱と献身的な奉仕を切望しています。

全ての国家と民族に自由と正義を保障する平和を実現するために、世界中のライオンは強く団結し、人々の期待に応えようではありませんか。

創立100周年のシカゴ大会を目前にして、2016年には当地福岡にて「第99回ライオンズクラブ国際大会」が举行されます。

全世界から多くのライオンが一堂に会し、感動的で有意義な誇るべき大会になることでしょう。

ホスト委員会(MD337)をはじめ、福岡県、福岡市、地元の様々な民間企業が一体となっておもてなし(OMOTENASHI)の心で皆様をお迎えできるように、総力を挙げて取り組んでまいります。

ぜひともご登録・ご参加賜りますよう、心よりお願い申し上げます。福岡が皆さんをお待ちしています!

※二行目はメルビン・ジョーンズのお言葉です。

主要会場



本部ホテル



本会場 / 福岡ヤフオク!ドーム



展示会場 / マリンメッセ福岡



登録会場 / 福岡国際会議場

国際大会の主なスケジュール
(予定)

6月24日(金)

- 大会登録や参加キットの受け取り
午前10時～午後5時・福岡国際会議場
- 展示ホール
午前10時～午後5時・マリンメッセ福岡

6月25日(土)

- 国際パレード
午前10時スタート・福岡市のメインストリート
明治通を行進します
- 展示ホール
午前11時～午後5時・マリンメッセ福岡
- 国際ショー
午後7時～8時15分・ヤフオクドーム

6月26日(日)

- 初日総会 / 開会式
午前10時～午後1時・ヤフオクドーム
- 展示ホール、セミナー
会議
午前10時～午後5時・マリンメッセ福岡、
福岡国際会議場

6月27日(月)

- 2日目総会
午前10時～午後1時・ヤフオクドーム
- 展示ホール、セミナー
会議
午前10時～午後5時・マリンメッセ福岡、
福岡国際会議場

6月28日(火)

- 投票
午前7時30分～10時30分・マリンメッセ福岡
- 3日目総会 / 閉会式
午前10時～午後1時30分・ヤフオクドーム

☆ヤフオクドーム、マリンメッセ福岡、福岡国際会議場への入場には、国際大会への参加登録者に用意される「参加登録証」の着用が必要です。
☆ホスト委員会の活動状況、大会スケジュール等については随時ホームページに発表していますので是非ご参照ください。
ライオンズ会員専用ページへログインする為のユーザー名は「lions」パスワードは「japan」です。



第99回 ライオンズクラブ国際大会 ホスト委員会事務局

〒810-8650 福岡市中央区地行浜2-2-3 ヒルトン福岡シーホーク
Tel / 092-407-8199 Fax / 092-407-8948 E-mail / lc99intcnv@iaa.itkeeper.ne.jp

<http://lions99-fukuoka.jp>